

平成30年度 全国学力・学習状況調査 における分析結果 報告書

授業改善のポイント

【調査目的】

- 1 市教育委員会は、児童・生徒の学力の定着状況及び教育課程や指導方法等にかかわる課題及び解決策を明確にし、教育行政施策に生かす。
- 2 各学校は、教育課程や指導方法等にかかわる自校の課題・解決策を明確にし、児童・生徒一人一人の学力向上を図る。
- 3 市教育委員会は、市民に対し、市の公立小・中学校における児童・生徒の学力の状況について、広く理解を求める。

【調査の対象学年】 小学校 第6学年 1383名 中学校 第3学年 1323名

【調査日】 平成30年4月17日（火）

【調査の内容】

- 1 教科に関する調査〈A：主として「知識」に関する問題、B：主として「活用」に関する問題〉
 - ・小学校：国語A、国語B、算数A、算数B、理科
 - ・中学校：国語A、国語B、数学A、数学B、理科
- 2 児童・生徒質問紙調査
- 3 学校質問紙調査

目次

1	小学校国語の調査結果	1
2	小学校国語の問題と分析・授業改善のポイント	3
3	小学校算数の調査結果	5
4	小学校算数の問題と分析・授業改善のポイント	7
5	小学校理科の調査結果	9
6	小学校理科の問題と分析・授業改善のポイント	11
7	中学校国語の調査結果	13
8	中学校国語の問題と分析・授業改善のポイント	15
9	中学校数学の調査結果	17
10	中学校数学の問題と分析・授業改善のポイント	19
11	中学校理科の調査結果	21
12	中学校理科の問題と分析・授業改善のポイント	23
13	学習に関する調査結果の概要〈授業改善のポイント〉	25
14	生活習慣に関する調査結果の概要	27
15	学校質問紙調査の結果	29
16	各教科等における授業改善のポイント	裏表紙
17	カリキュラム・マネジメント「評価」「改善」の視点	裏表紙

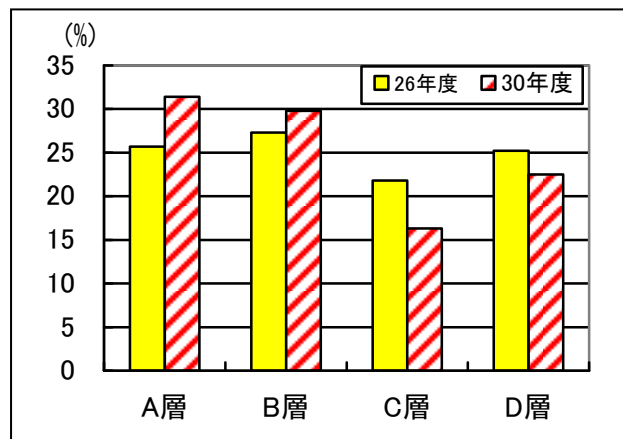
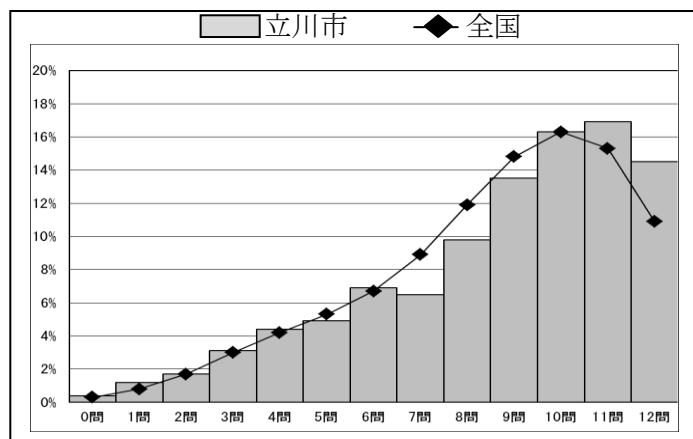
平成30年 8月
立川市教育委員会

1 小学校国語の調査結果

(1) 国語A〔知識〕の調査結果の概要

平均正答率〈％〉 立川市 72.0 全国 70.7

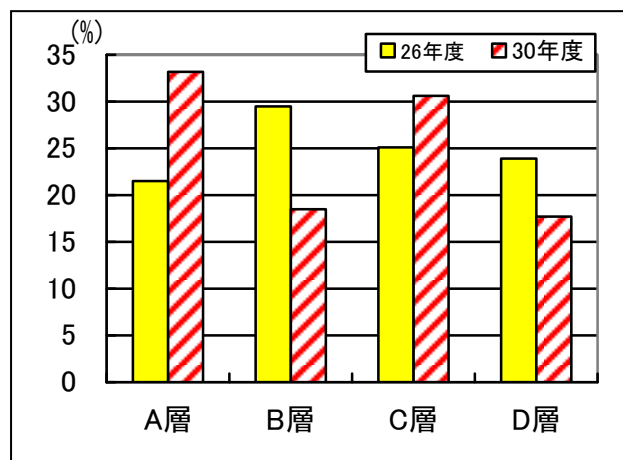
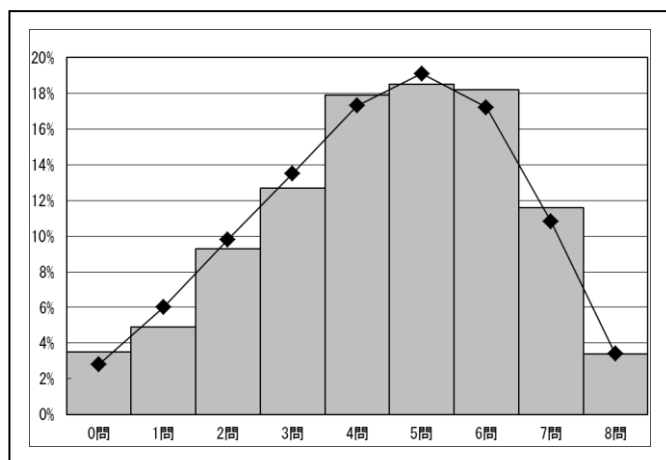
正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：正答した人数の割合）



(2) 国語B〔活用〕の調査結果の概要

平均正答率〈％〉 立川市 55.0 全国 54.7

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：正答した人数の割合）



(3) 観点別結果

	国語A		国語B	
	設問数	平均正答率 [%]	設問数	平均正答率 [%]
国語への関心・意欲・態度	0	—	3	31.8
話す・聞く能力	1	93.7	3	66.3
書く能力	1	78.3	5	45.3
読む能力	2	77.5	2	49.4
言語についての知識・理解・技能	8	67.3	0	—

(4) 国語Aの設問ごとの正答率と分析

設問番号	設問の概要	立川市（公立）		全国（公立）	
		正答率	無解答率	正答率	無解答率
1	図書館への行き方の説明として適切なものを選ぶ。 〈話す・聞く〉	93.7	0.1	90.8	0.1
2	物語を書くときの構成の工夫の説明として適切なものを選ぶ。〈書く〉	78.3	0.6	73.8	0.3
3	【オムレツを作ったあとの感想】を踏まえ、【オムレツのページ】をどのように読めばよいか、適切なものを選ぶ。〈読む〉	76.5	0.4	73.9	0.2
4	『くらやみの物語』を読んで心に残ったことを、一文を取り上げて説明する際に、その一文が心に残った理由として適切なものを選ぶ。〈読む〉	78.4	0.4	74.0	0.3
5	【春休みの出来事の一部】の中で、文のつながりが合っていない文を選択し、正しく書き直す。〈言語〉	42.7	5.2	35.5	3.9
6	慣用句の意味と使い方として適切なものを選ぶ。〈言語〉	91.1	2.7	90.4	1.4
7	【話を聞いている様子の一部】の【ア】、【イ】に入る内容の組み合わせとして適切なものを選ぶ。〈言語〉	59.5	4.3	56.0	2.7
8ア	文の中で漢字を使う。〈せい造〉〈言語〉	72.2	8.2	73.4	5.2
8イ	文の中で漢字を使う。〈せつ備〉〈言語〉	79.7	9.7	82.2	6.3
8ウ	文の中で漢字を使う。〈しょう毒〉〈言語〉	79.9	10.3	82.2	6.6
8エ	文の中で漢字を使う。〈かん理〉〈言語〉	62.7	10.8	65.0	7.4
8オ	文の中で漢字を使う。〈せつ極的〉〈言語〉	50.2	11.1	51.4	7.7

(5) 国語Bの設問ごとの正答率と分析

設問番号	設問の概要	立川市（公立）		全国（公立）	
		正答率	無解答率	正答率	無解答率
1一	【話し合いの様子の一部】における木村さんの発言の意図として、適切なものを選ぶ。〈話す・聞く〉	85.0	1.1	82.5	0.4
1二	【話し合いの様子の一部】における司会の発言の役割として、適切なものを選ぶ。〈話す・聞く〉	79.0	1.1	77.5	0.6
1三	これから言葉をどのように使っていきたいかについて、北川さん、小池さんのいずれかの意見を取り上げて、八十字以上、百字以内で書く。〈話す・聞く〉〈書く〉	34.7	6.9	33.8	6.2
2一	「かみかみあえ」についての【おすすめする文章】の最初の部分に□□□□□□□□□□のように書いた理由として適切なものを選ぶ。〈書く〉	60.0	3.2	57.6	1.7
2二	【おすすめする文章】の□□□□□□□□□□に、むし歯を防ぐ効果について【保健室の先生の話から分かったこと】を取り入れて、五十字以上、八十字以内にまとめて書く。〈書く〉	14.2	3.2	13.5	2.7
2三	【紹介する文章】を基にして【おすすめする文章】を書くときの工夫として適切なものを選ぶ。〈書く〉	71.2	5.4	70.8	3.4
3一	山下さんは、どのようなことが知りたくて【自伝「旅人」の一部】を読んだのか、その説明として適切なものを選ぶ。〈読む〉	52.5	5.1	49.4	3.2
3三	【伝記「湯川秀樹」の一部】を読んで、【ノートの一部】「C最も心がひかれた一文とその理由」について、なぜひかれたのか、60字以上、百字以内にまとめて書く。〈書く〉〈読む〉	46.3	17.2	52.3	11.9

2 小学校国語の問題と分析・授業改善のポイント

(1) 国語 A の問題と分析

【問題の概要】国語 A 5

大山さんは、春休みの出来事について文章を書いたあと、読み返して、……部と——部とのつながりが合っていない文があることに気がきました。

- ① ぼくは、校庭で野球の練習を毎日がんばりました。その努力は見事に実りました。
 ② ぼくたちのチームは、地区大会で優勝したのです。 ③ 今年の春休みは、とてもじゅう実したのとなりました。でも、反省していることもあります。
 ④ 反省点は、用具の手入れをあまりしませんでした。これからは、練習だけではなく、用具の手入れもしっかりがんばりたいと思います。

つながりが合っていない文の番号を①から④までの中から1つ選んで書きましょう。また、……部はそのままにして、文の意味が変わらないように、選んだ文を正しく書き直しましょう。

◇解答類型 正答の条件:①選んだ番号を④としている。②選んだ文を以下のように書き直している。
 a ……部をそのままにしている。b ……部と——部とのつながりが合っている。c 選んだ文の意味が変わらないようにしている。

1 (正答)	2	3	4	9	0
④を選び条件①と②abcを満たしている	④を選び条件①と②abのみ満たしている	④を選び条件①と②acのみ満たしている	④を選び条件①と②bcのみ満たしている	左記以外解答	無解答
42.7%	2.9%	2.5%	4.0%	42.7%	5.2%

【分析】本問は、文中における主語と述語との関係に注意して、文を正しく書くことができるかどうかをみる問題であり、正答率は、42.7%である。指導に当たっては、主語と述語、修飾と被修飾との関係を明確にさせ、「いつ」、「どこで」、「なにを」、「どのように」、「なぜ」などという文の構成について理解できるようにする必要がある。

(2) 国語 B の問題と分析

【問題】国語 B 2二

星野さんは、「かみかみあえ」のむし歯を防ぐ効果に着目して【おすすめする文章】の□□を書くことにしました。そこで、以前メモしていた【保健室の先生の話から分かったこと】を取り入れてくわしく書こうとしています。□□に入る内容を、あとの条件に合わせて書きましょう。

【保健室の先生の話から分かったこと】

- 食べ物をよくかむこと、
 ● 口のまわりの筋肉を動かすことになり、
 のうの働きが活発になる。
 ● だ液がたくさん出て、口の中をきれいに
 保つので、むし歯になりにくい。
 ● まんぷく感が得られ、食べ過ぎに〈略〉

【おすすめする文章】

〈略〉同じサラダやあえ物の中で人気のこんだての一つである「ツナマヨサラダ」と比べると、「かみかみあえ」の方が、よりむし歯を防ぐ効果があります。

「かみかみあえ」は、

①【紹介する文章】と【保健室の先生の話から分かったこと】から言葉や文を取り上げて書く〈条件〉こと。②【おすすめする文章】にふさわしい言葉を用いて書くこと。③書き出しの言葉に続けて、五十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。なお、書き出しの言葉は字数にふくむ。

◇解答類型 条件①次の内容を取り上げている。a よくかむこと。b だ液がたくさん出て、口の中をきれいに保つこと。

1 (正答)	2	3	9	0
条件①a、bの両方と②③を満たしているもの	条件①a,b②は満たしているが③は満たしていないもの	条件①a,bは満たしているが、条件②は満たしていないもの③は不問	左記以外の解答	無解答
14.2%	0.0%	0.8%	81.8%	3.2%

【分析】本問は、目的や意図に応じて、内容の中心を明確にして、詳しく書くことができるかどうかをみる問題であり、正答率は、14.2%である。目的や意図に応じて具体的な事実や複数の内容を比較・関連付けられるよう指導することが重要である。

(3) 小学校国語 授業改善のポイント

- ◇ 目的や意図に応じた必要な情報を正確に取り出し、取り出した情報を比較・関連付け、理解し、条件に即して表現する指導の充実を図る。

国語B 2 二の問題を取り上げ、具体的な指導事例を示す。〈教材として「問題」を活用する。〉

I 〈必要な情報を取り出す〉行為・目的（意図）・情報（条件）を確認する

〈教師の発問例〉〔行為〕・・・〔目的・意図〕・・・〔必要な情報〕・・・⇒

星野さんたちは何をしていますか？

なぜ、【紹介する文章】と【おすすめする文章】を書いているのか？

星野さんは、何に着目して【おすすめする文章】を書こうとしているのか？

〈児童の反応例〉・・・⇒

「かみかみあえ」についての【紹介する文章】と【おすすめする文章】を書いている。

給食の献立の一つである「かみかみあえ」のよさを知ってもらい、家庭でもメニューの一つに加えて欲しいから。

星野さんは、「かみかみあえ」のむし歯を防ぐ効果に着目し、以前のメモを基にして書こうとしている。

II 〈取り出した複数の情報を比較・関連付けて読み取る〉比較・関連付け

【紹介する文章】

「かみかみあえ」は、するめが入っていて、よくかんで食べるこんだてです。そのため、このような名前が付いています。するめのほかにも、にんじんやきゅうり、もやしなどの野菜が入っていて、栄養のバランスやいりどりも考えられています。

【保健室の先生の話から分かったこと】

食べ物をよくかむと、

- 口のまわりのきんにくを動かすことになり、のうの働きが活発になる。
- だ液がたくさんでて、口の中をきれいに保つので、むし歯になりにくい。
- まんぷく感が得られ、食べ過ぎにならない。
- 食べ物本来の味が～〈略〉
- だ液の量が増え、消化が良くなる。

① むし歯を防ぐ効果に着目して、情報を取り出す。
② 取り出した情報を比較・関連付けて、読み取る。

【おすすめする文章】

「かみかみあえ」は、するめが入っているあえものです。〈略〉

同じサラダやあえ物の中で人気のこんだての一つである「ツナマヨサラダ」と比べると、「かみかみあえ」の方が、よりむし歯を防ぐ効果があります。

「かみかみあえ」は、

〈略〉

III 〈読み取った内容を理解・解釈し、条件に即して表現する〉

- 〈条件〉○ 【紹介する文章】と【保健室の先生の話から分かったこと】から言葉や文を取り上げて書くこと。 ○ 【おすすめする文章】にふさわしい言葉を用いて書くこと。
○ 書き出しの言葉に続けて、五十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。なお、書き出しの言葉は字数に含む。

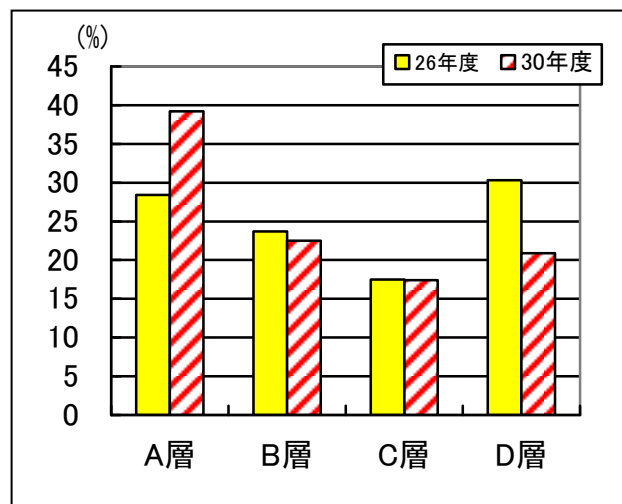
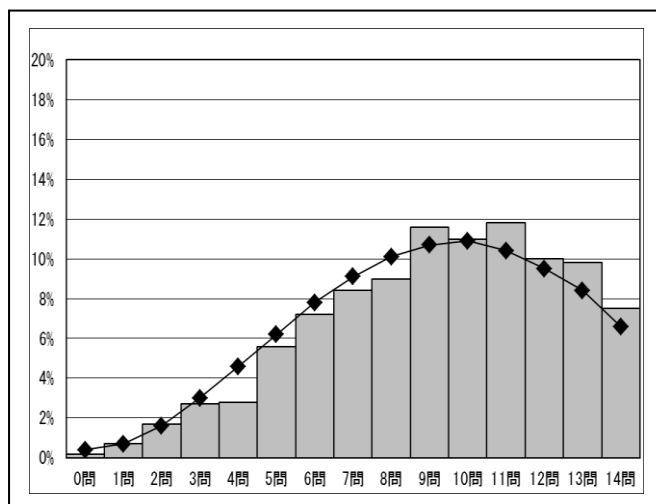
「かみかみあえ」は、するめが入っていて、よくかんで食べるこんだてです。よくかむため、だ液がたくさん出て、口の中をきれいに保つので、むし歯になりにくいのです。

3 小学校算数の調査結果

(1) 算数A〔知識〕の調査結果の概要

平均正答率〈％〉	立川市 66.0	全国 63.5
----------	----------	---------

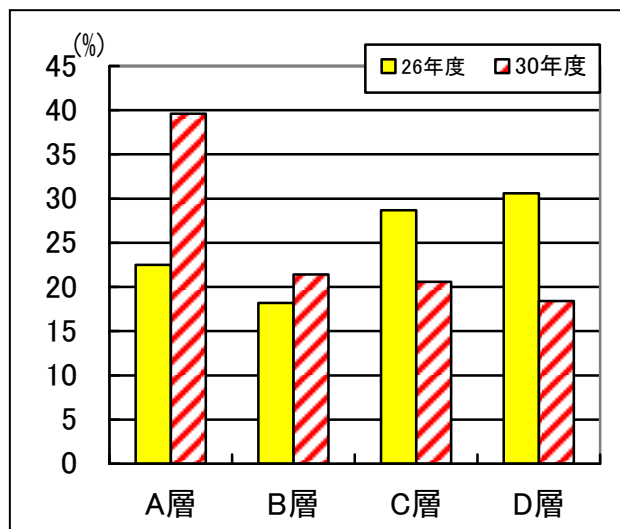
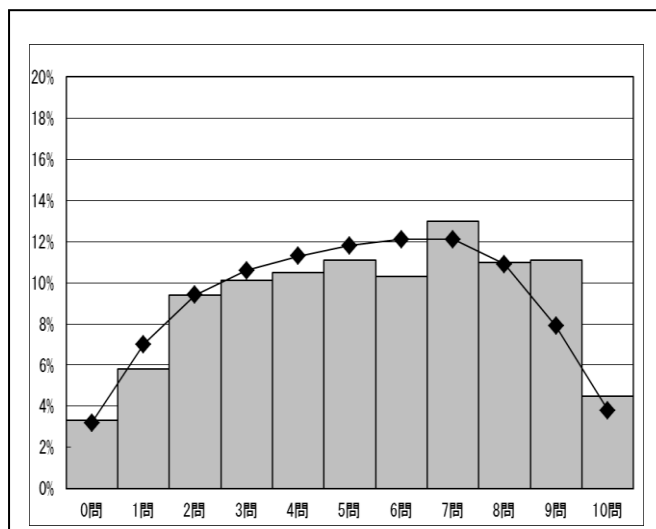
正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：正答した人数の割合）



(2) 算数B〔活用〕の調査結果の概要

平均正答率〈％〉	立川市 54.0	全国 51.5
----------	----------	---------

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：正答した人数の割合）



(3) 観点別結果

	算数A		算数B	
	設問数	平均正答率〔％〕	設問数	平均正答率〔％〕
算数への関心・意欲・態度	0	－	0	－
数学的な考え方	0	－	9	51.4
数量や図形についての技能	5	66.0	0	－
数量や図形についての知識・理解	9	65.8	1	74.8

(4) 算数Aの設問ごとの正答率と分析

設問番号	設問の概要	立川市(公立)		全国(公立)	
		正答率	無解答率	正答率	無解答率
1 (1)	0.4mの重さが60gの針金があります。このとき、針金0.1mと0.2mのときの重さをそれぞれ書く。〈知識・理解〉	70.4	2.0	62.9	1.7
1 (2)	0.4m及び60gの位置は、数直線上のアからエまでの中から、あてはまるものを1つずつ選ぶ。〈技能〉	69.1	3.0	66.7	2.4
1 (3)	針金1mの重さを求める式を、1から4までの中から、1つ選ぶ。〈知識・理解〉	66.0	2.7	65.3	2.2
2	答えが $12 \div 0.8$ の式で求められる問題を全て選ぶ。〈知識・理解〉	38.8	1.5	39.9	1.0
3	3桁の整数どうしの大きさを比べ、十の位に入る適切な数字を書く。〈知識・理解〉	79.8	0.9	76.4	1.3
4 (1)	面積が揃っているアとイの二つのシートの混み具合について、正しいものを選ぶ。〈知識・理解〉	84.4	0.7	87.8	0.6
4 (2)	ウとエの二つのシートの混み具合を比べる式の意味(単位量当たりの大きさ)について、正しいものを選ぶ。〈知識・理解〉	57.1	1.3	50.1	1.0
5 (1)	(分度器) 角イの角の大きさが、何度であるか選ぶ。〈知識・理解〉	94.6	1.0	94.4	1.1
5 (2)	分度器の目盛りから、 180° よりも大きい角の大きさを求める。〈技能〉	62.1	1.3	58.5	1.5
6	空間の中にあるものの位置(横・縦・高さ)を正しく書く。〈技能〉	77.0	3.8	73.5	3.3
7 (1)	円周率を求める式として正しいものを選ぶ。〈知識・理解〉	42.1	4.1	41.6	3.2
7 (2)	円の直径の長さが2倍になったとき、円周の長さが何倍になるかを選ぶ。〈知識・理解〉	59.0	4.7	55.6	3.6
8	200人のうち80人が小学生のとき、小学生の人数は全体の人数の何%かを選ぶ。〈技能〉	55.7	6.9	52.9	4.6
9	示された2事例に該当する折れ線グラフを選ぶ。〈技能〉	66.0	9.1	63.6	7.2

(5) 算数Bの設問ごとの正答率と分析

設問番号	設問の概要	立川市(公立)		全国(公立)	
		正答率	無解答率	正答率	無解答率
1 (1)	合同な正三角形で敷き詰められた模様の中から見いだすことできる図形として、正しいものを選ぶ。〈知識・理解〉	74.8	0.3	71.7	0.3
1 (2)	点Cの周りに集まった角の大きさの和が 360° になっていることを、着目した図形の「名前」と「角の大きさ」が分かるようにし、言葉や式を使って説明する。〈数学的な考え方〉	51.6	17.9	48.2	14.4
2 (1)	全体で使える時間の中で、「ルールの説明」に使える時間は何分かを書く。〈数学的な考え方〉	74.3	1.2	70.5	1.5
2 (2)	1回の玉入れゲーム時間を3分に最も近い時間にするための玉を投げる時間を、表に整理して求める。〈数学的な考え方〉	51.6	2.0	47.9	1.6
3 (1)	メモ1とメモ2は、それぞれの棒グラフのどこに着目したものなのかを、説明する。〈数学的な考え方〉	24.9	20.0	20.7	18.0
3 (2)	棒グラフと帯グラフから読み取れる内容を選ぶ。〈数学的な考え方〉	25.4	1.4	23.9	1.1
4 (1)	「32、40」の二つの数の和が9の段の数になるわけを、分配法則を用いた式に表す。〈数学的な考え方〉	61.2	7.6	62.7	6.2
4 (2)	2の段の横に並んでいる七つの数(4~16)について【はるなさんの説明】と同じように言葉と数字を使って説明する。〈数学的な考え方〉	57.6	14.0	59.5	11.3
5 (1)	横の長さが7mの黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の枚数が、100枚あれば足りるわけを説明する。〈数学的な考え方〉	46.6	19.7	43.2	16.6
5 (2)	4色を順に繰り返してつなげ、輪かざりを1本を作ったときの30個目の折り紙の輪の色を選ぶ。〈数学的な考え方〉	69.6	8.0	66.5	8.3

4 小学校算数の問題と分析・授業改善のポイント

(1) 算数 A の問題と分析

【問題の概要】算数 A ②

答えが $12 \div 0.8$ の式で求められる問題を、下の 1 から 4 までの中から、すべて選んで、その番号を書きましょう。

- 1 1 m の重さが 12 kg の鉄の棒があります。この鉄の棒 0.8 m の重さは何 kg ですか。
- 2 0.8 L で板を 12 m² ぬることができるペンキがあります。このペンキ 1 L では、板を何 m² ぬることができますか。
- 3 赤いテープの長さは 12 cm です。白いテープの長さは、赤いテープの長さの 0.8 倍です。白いテープの長さは何 cm ですか。
- 4 長さが 12 m のリボンを 0.8 m ずつ切っていきます。0.8 m のリボンは何本できますか。

◇解答類型

1 (正答)	2	3	4	5	6	7	8	9	0
2・4 と解答	1	2	3	4	1・2・4	1・2	1・4	左記以外	無解答
38.8%	2.0%	1.6%	1.1%	8.5%	6.0%	1.8%	21.1%	17.6%	1.5%

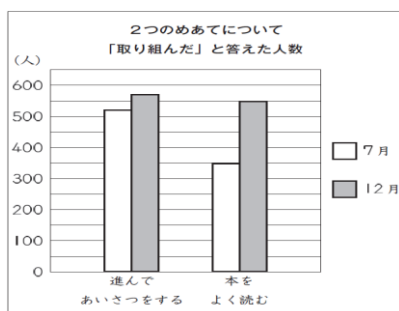
【分析】本問は、小数の除法の意味について理解しているかどうかをみる問題である。正答率は、38.8% である。基準量・比較量・割合の関係等を理解し、数量関係を図や数直線に表して、数量関係を的確に読み取り、その上で式を立てる指導の充実を図っていくことが大切である。

(2) 算数 B の問題と分析

【問題の概要】算数 B ③(1)

しおりさんたちの学校は、「進んであいさつをする」と「本をよく読む」の 2 つのめあてに取り組んでいます。しおりさんたちは、7 月と 12 月に、2 つのめあてについて全校児童 625 人に対してアンケート調査をし、その結果と、グラフから分かることを 2 つのメモに書きました。

メモ 1 とメモ 2 は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれていますか。それぞれ着目していることを、言葉や数を使って書きましょう。



メモ 1

- ・「進んであいさつをする」
約 570 人
- ・「本をよく読む」
約 550 人



メモ 1 を見ると「進んであいさつをする」のほうが人数が多いです。でも、メモ 2 を見ると「本をよく読む」のほうが人数が多いですね。



メモ 1 では、「進んであいさつをする」のほうが人数が多く、メモ 2 では、「本をよく読む」のほうが人数が多いのは、なぜですか。



メモ 1 とメモ 2 は、それぞれ、グラフについてちがうことに着目して書いているからです。

◇解答類型 正答の条件①メモ 1 が 12 月の人数に着目して書かれていることを表す言葉や数

②メモ 2 が 7 月の人数と 12 月の人数の差に着目書かれていることを表す言葉や数

1 (正答)	2	3	4	5	6	9	0
①②	①②に着目 メモ 1・2 が不明確	①②に着目・人数差言及なし	①のみ	②のみ	②に着目 人数差言及なし	左記以外	無解答
24.9%	0.1%	0.2%	10.2%	5.8%	0.4%	38.5%	20.0%

【分析】本問は、日常生活の事象を、グラフの特徴を基に、複数の観点で考察したり表現したりすることができるかどうかをみる問題である。正答率は、24.9% であり、無解答率は、20.0% である。資料を分類整理する学習では、「①目的をもち、②必要な情報と収集方法を考え、③収集した情報を基に自ら結論をまとめ、④数学的に表現する」指導の充実を図っていく必要がある。

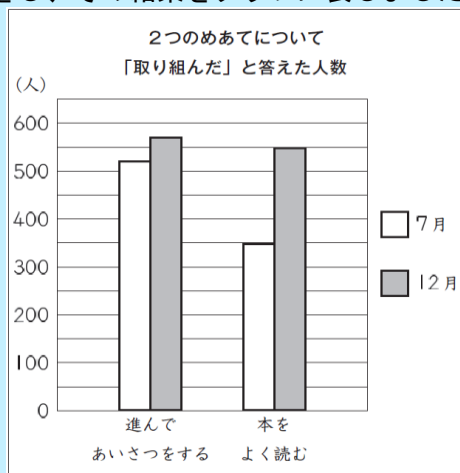
(3) 小学校算数 授業改善のポイント

◇ グラフ等から目的に応じた必要な情報を取り出し、取り出した情報を分析して表現し、読み取った内容を数学的に判断し、解決する指導の充実を図る。

算数B 3の問題を取り上げ、具体的な指導事例を示す。〈教材として「問題」を活用する。〉

I 〈目的に応じた必要な情報をグラフから取り出す〉

しおりさんたちの学校は、「進んであいさつをする」と「本をよく読む」の2つのめあてに取り組んでいます。しおりさんたちは、7月と12月に、2つのめあてについて全校児童625人に対してアンケート調査をし、その結果をグラフに表しました。



〈教師の発問〉

グラフから、分かることを発表してください。

〈児童の反応〉

・「進んであいさつをする」約520人
・「本をよく読む。」約350人

Aさん

Bさん

・「進んであいさつをする」約570人
・「本をよく読む。」約550人

・「進んであいさつをする」約50人
・「本をよく読む。」約200人

Cさん

「あれー！同じグラフを見ているのに、分かることが違う。」

それぞれ、グラフについて違うことに着目しているからです。

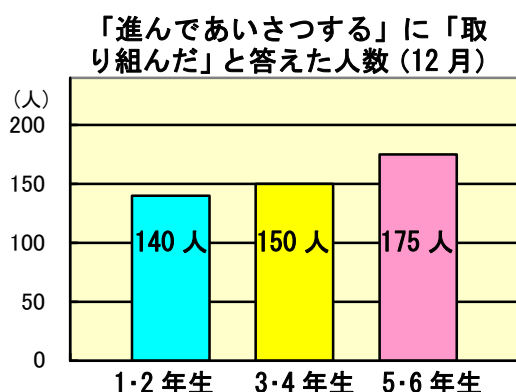
II 〈取り出した情報を分析して読み取り、表現する〉

AさんBさん、Cさんは、グラフのどこに着目したのでしょうか。言葉や数を使って説明してみましょう。

Aさんは、7月の人数に着目して発表して、Bさんは・・・、Cさんは、7月の人数と12月の人数の差に着目して発表しています。

III 〈取り出した情報を数学的に判断し、解決（割合を求める）する〉

しおりさんたちは、「進んであいさつをする」について12月のアンケート調査結果を1・2年生、3・4年生、5・6年生に分けて調べてみました。



「取り組んだ」と答えた人数が一番多いのは5・6年生だ！

でも、学年の在籍数を考えなくていいのかな？

そうだよ。1・2年生、3・4年生、5・6年生の学年の人数（在籍数）が、それぞれ175人、200人、250人と、違うから・・・そうだ！取り組んだ割合を調べれば、どこが一番「取り組んだ」のか分かるよ。

比較量 ÷ 基準量 = 割合

① 1・2年生：140 ÷ 175 = 0.8 80%

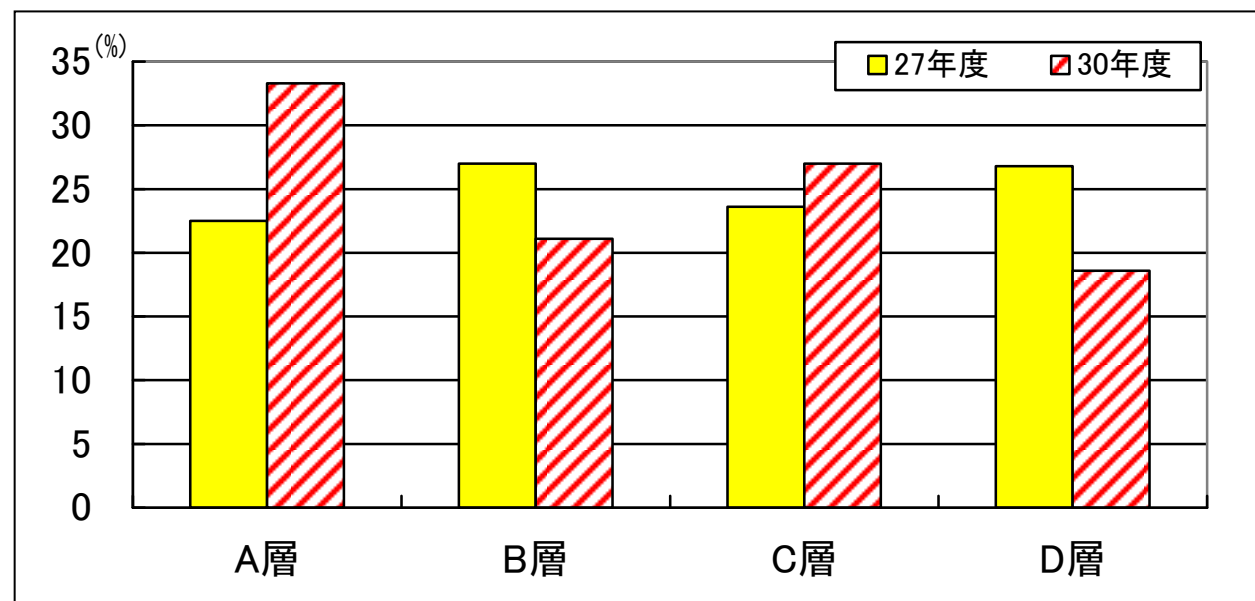
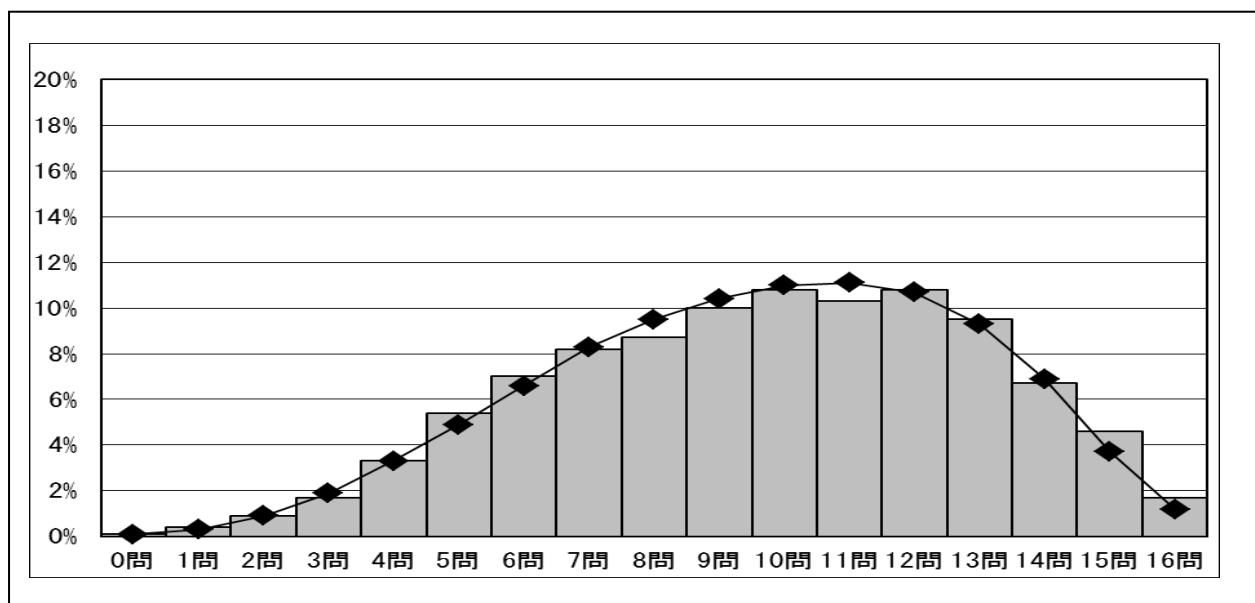
②・・・

5 小学校理科の調査結果

(1) 小学校理科の調査結果の概要

平均正答率〈％〉	立川市 61.0	全国 60.3
----------	----------	---------

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：正答した人数の割合）



(2) 観点別結果

	理科	
	設問数	平均正答率 [%]
自然事象への関心・意欲・態度	1	82.1
科学的な思考・表現	12	55.0
観察・実験の技能	1	75.2
自然事象についての知識・理解	2	77.0

(3) 小学校理科の設問ごとの正答率と分析

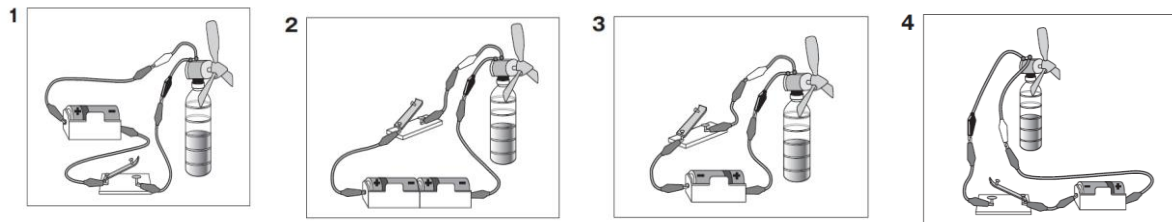
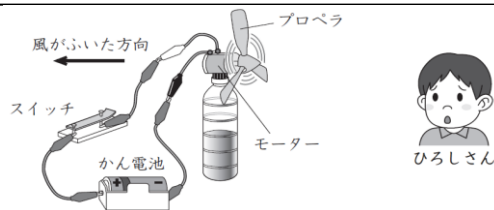
設問番号	設問の概要	立川市(公立)		全国(公立)	
		正答率	無解答率	正答率	無解答率
1 (1)	野鳥のひなの様子を観察するための適切な方法を選ぶ。 〈関心・意欲・態度〉	82.1	0.0	82.1	0.0
1 (2)	鳥の翼と人の腕のつくりについてのまとめから、どのような視点を基にまとめた内容なのかを選ぶ。〈思考・表現〉	79.3	0.1	76.2	0.1
1 (3)	腕を曲げることができる骨と骨のつなぎ目を表す名称を書く。 〈知識・理解〉	76.1	5.1	79.4	3.8
1 (4)	腕の模型を基に腕が曲がる仕組みの説明として適切なものを選ぶ。〈思考・表現〉	57.2	0.4	56.6	0.4
2 (1)	流れてきた土や石を積もらせる水の働きを表す名称として適切なものを選ぶ。〈知識・理解〉	77.8	0.0	83.6	0.1
2 (2)	流れる水の働きによる土地の浸食について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、斜面に水を流したときの様子を選ぶ。 〈思考・表現〉	59.3	0.2	55.4	0.3
2 (3)	一度に流す水の量と棒の様子との関係から、大雨が降って流れる水の量が増えたときの地面の削られ方を選び、選んだわけを書く。〈思考・表現〉	18.9	1.2	20.1	1.0
2 (4)	上流側の雲の様子や雨の降っている所と下流側の川の水位の变化から、上流側の天気と下流側の水位の関係について言えることを選ぶ。〈思考・表現〉	59.8	0.4	59.8	0.3
3 (1)	風が吹く方向を変えるためにモーターの回転が逆になる回路を選ぶ。〈思考・表現〉	59.3	0.4	63.5	0.3
3 (2)	回路を流れる電池の流れ方について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、検流計の針の向きと目盛りを選ぶ。〈思考・表現〉	48.9	1.2	47.7	0.5
3 (3)	回路を流れる電流の向きと大きさについて、実験結果から考え直した内容を選ぶ。〈思考・表現〉	64.0	1.1	59.4	0.6
3 (4)	目的の時間帯だけモーターを回すため、太陽の1日の位置の変化に合わせ箱の中での光電池の適切な位置や向きを選ぶ。〈思考・表現〉	42.7	1.2	41.9	0.6
4 (1)	ろ過後の溶液に砂が混じっている状況に着目しながら、誤った操作に気付く、適切に操作する方法を選ぶ。〈技能〉	75.2	0.7	71.1	0.5
4 (2)	海水と水道水を区別するために、2つの異なる実験方法から得られた結果を基に判断した内容を選ぶ。〈思考・表現〉	89.8	0.8	89.4	0.6
4 (3)	食塩を水に溶かしたときの全体の重さを選ぶ。〈思考・表現〉	41.6	1.9	42.7	1.3
4 (4)	食塩水を熱したときの食塩の蒸発について、実験を通して導き出す結論を書く。〈思考・表現〉	39.2	12.6	35.9	8.9

6 小学校理科の問題と分析・授業改善のポイント

(1) 小学校理科の問題と分析

【問題の概要】理科③(1)

ひろしさんは、右の図のようなプロペラを利用した扇風機をつくりました。スイッチを入れたところ、プロペラは回りましたが、風はひろしさんの方にはふきませんでした。モーターを逆に回転するための回路を下の1から4までの中から選びましょう。



◇解答類型

1	2	3 (正答)	4	9	0
1と解答	2と解答	3と解答	4と解答	左記以外の解答	無解答
11.0%	9.3%	59.3%	20.0	0.0%	0.4%

【分析】本問題は、乾電池のつなぎ方を変えると電流の向きが変わることを実際の回路に適用できるかどうかをみる問題である。正答率は59.3%である。ものづくりの活動においては、目的を設定し、計測して制御するといった考え方に基づいた学習活動（乾電池の数を1個から2個に増やしたときの電流の大きさとモーターの動作の様子の変化を捉える活動等）となるように充実を図ることが大切である。

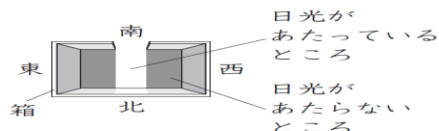
【問題の概要】理科③(4)

ひろしさんは、光電池を下のような切れ込みの入った箱の中に入れて、日光の当たり方を調整することにしました。



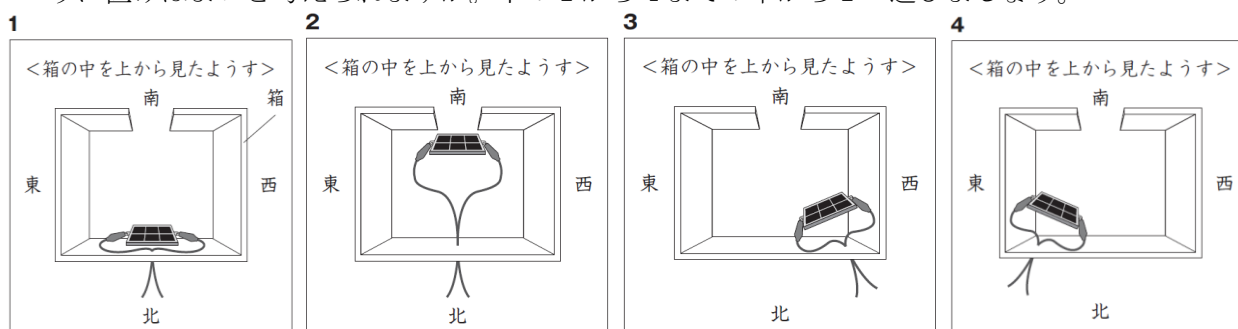
正午に箱の中には、右の図のように日光が差しこみます。

<箱の中を上から見たようす>



正午だと箱の中に、このように日光が差しこみ、日光があたっているところとあたらないところができるね。

午後1時ごろから午後3時ごろだけプロペラが回るようにするには、箱の中で光電池をどのように置けばよいと考えられますか。下の1から4までの中から1つ選びましょう。



◇解答類型

1	2	3	4 (正答)	9	0
1と解答	2と解答	3と解答	4と解答	左記以外の解答	無解答
21.2%	18.5%	16.3%	42.7%	0.0%	1.2%

【分析】本問題は、水槽の中の水を冷やすための扇風機を対象として、目的の時間帯だけモーターを回すために、太陽の1日の変化に合わせた切れ込みのある箱の中での光電池の適切な位置や向きを設定できるかどうかをみる問題である。正答率は、42.7%である。事象の規則性（太陽の動き：東から西へ）を捉え、規則性に基づいて推論し検証する活動を意図的・計画的に設定することが大切である。

(2) 小学校理科 授業改善のポイント

◇ 観察・実験結果（資料）から、規則性を捉えさせ、推論させる指導の充実を図る。

I 〈観察結果から、必要な情報を取り出す〉

〔教師の発問例〕

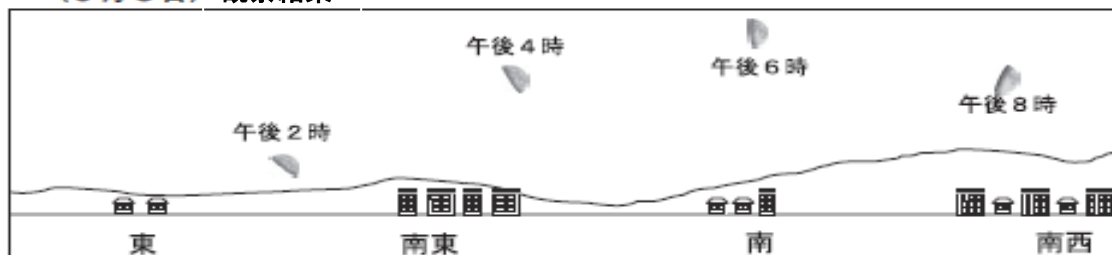
9月5日の観察結果から、月の見え始める時刻と、時間の変化と月の位置関係は？

〔児童の反応例〕

月の見え始める時刻は、午後2時です。

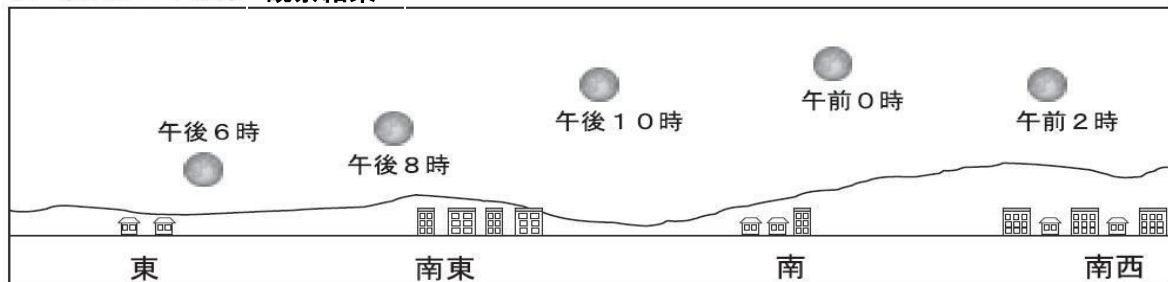
半月は、午後2時から、2時間ごとに観察すると、東→南東→南→南西へと動いていた。

(9月5日) 観察結果



II 〈複数の観察結果を比較・関連付けて読み取る〉

(9月12日) 観察結果



〔教師の発問例〕

9月5日と9月12日の観察結果を比べて分かったことは？

〔児童の反応例〕

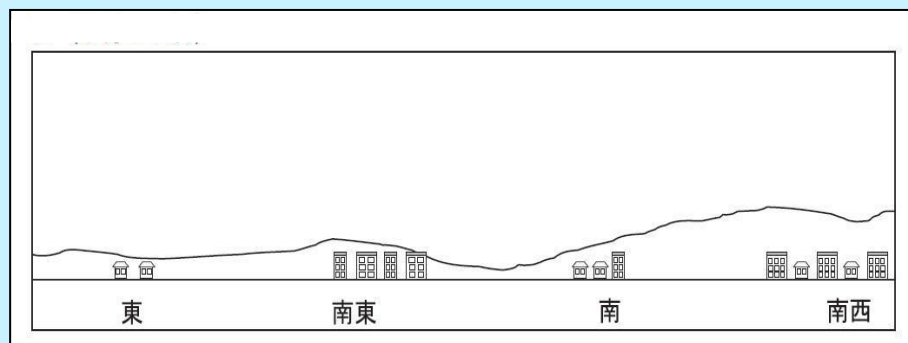
1週間で見える月が半月から満月になっている。

月が見え始める時刻が、午後2時から、午後6時に変わり、1週間で4時間遅くなっている。

III 〈読み取った内容を基に、推論する〉

〔教師の発問例〕

9月19日の月の見える時刻と、その位置を予想してみましょう。その際、9月5日から12日の変化を基に、理由を明確にして予想を説明しましょう。

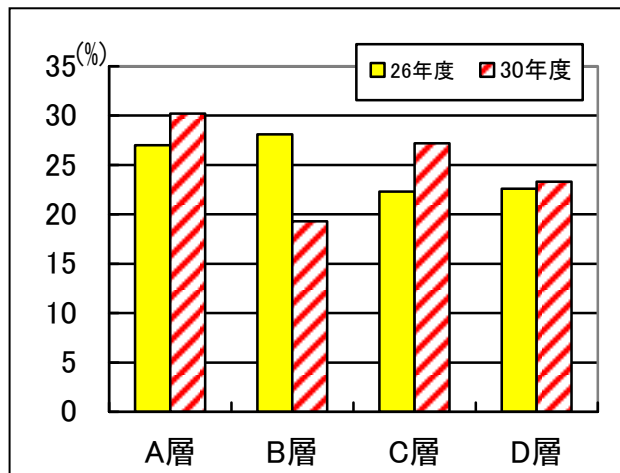
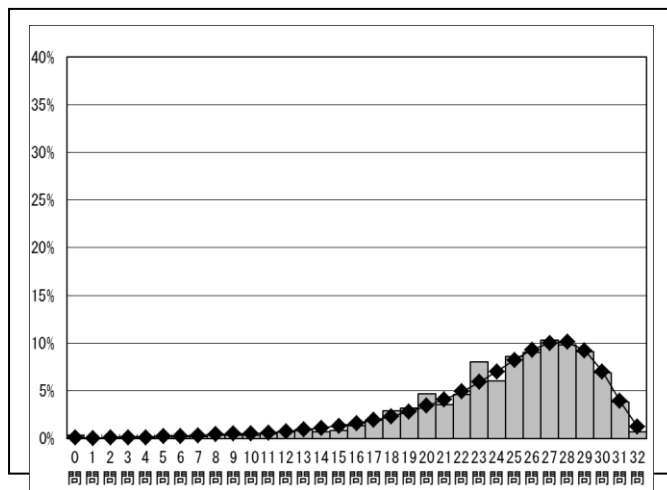


7 中学校国語の調査結果

(1) 国語A〔知識〕の調査結果の概要

平均正答率〈％〉 立川市 76.0 全国 76.1

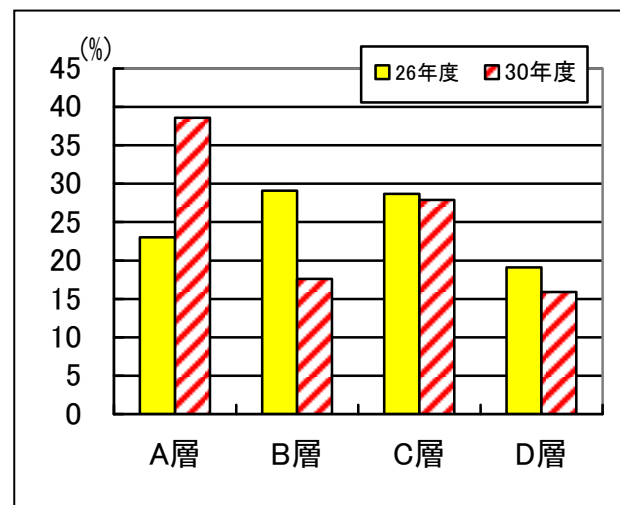
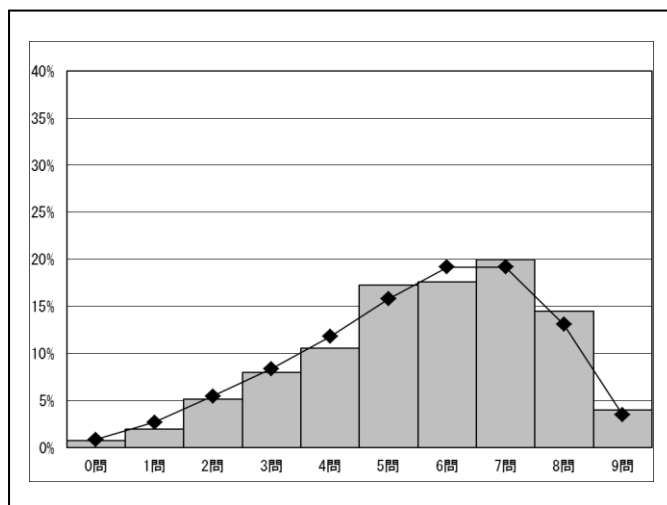
正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：正答した人数の割合）



(2) 国語B〔活用〕の調査結果の概要

平均正答率〈％〉 立川市 63.0 全国 61.2

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：正答した人数の割合）



(3) 観点別結果

	国語A		国語B	
	設問数	平均正答率〔％〕	設問数	平均正答率〔％〕
国語への関心・意欲・態度	0	—	3	51.6
話す・聞く能力	3	77.1	3	76.9
書く能力	4	74.8	2	33.0
読む能力	4	76.8	6	55.4
言語についての知識・理解・技能	21	76.0	1	51.7

(4) 国語Aの設問ごとの正答率と分析

設問番号	設問の概要	立川市（公立）		全国（公立）	
		正答率	無解答率	正答率	無解答率
1	感想に対し先生の述べた言葉として適切なものを選ぶ。〈話す・聞く〉	89.4	0.4	87.4	0.1
2 (1)	図書便りの構成を説明したものとして適切なものを選ぶ。〈書く〉	89.8	0.6	89.5	0.3
2 (2)	二つの意見を一文で（三十字以内）書き加える。〈書く〉	61.0	2.8	64.0	3.3
3 (1)	文脈の中における語句の意味として適切なものを選ぶ。〈読む〉	89.2	0.5	88.2	0.2
3 (2)	父と保吉の言動についての説明として適切なものを選ぶ。〈読む〉	84.6	0.6	82.8	0.2
4 (1)	意見文に一文を書き加えるものとして適切なものを選ぶ。〈書く〉	65.7	0.4	62.8	0.2
4 (2)	段落の内容を入れ替えて書き直す理由として適切なものを選ぶ。〈書く〉	82.5	0.6	79.4	0.3
5 (1)	本文の第六段落の説明として適切なものを選ぶ。〈読む〉	75.4	0.9	76.3	0.5
5 (2)	新聞紙の製造工程の一部を表したものとして適切なものを選ぶ。〈読む〉	58.1	0.6	59.5	0.4
6 (1)	話し合いのメモの取り方として適切なものを選ぶ。〈話す・聞く〉	75.0	0.5	72.4	0.5
6 (2)	司会として確認する必要があることについての発言を書く。〈話す・聞く〉	67.0	12.0	65.8	13.3
7 (1)	場面に当てはまる語句の意味として適切なものを選ぶ。〈言語〉	86.9	0.8	87.3	0.6
7 (2)	「それでは」の働きとして適切なものを選ぶ。〈言語〉	89.2	0.9	88.4	0.9
8-1-1	文脈に即して漢字を書く。（紙をひもで タバ ねる）〈言語〉	78.1	14.2	79.0	13.2
8-1-2	文脈に即して漢字を書く。（舞台の マク が上がる）〈言語〉	64.3	20.4	72.9	14.4
8-1-3	文脈に即して漢字を書く。（先制点を ユル す）〈言語〉	72.2	17.9	71.4	19.5
8-2-1	文脈に即して漢字を読む。（ 模型 を作る）〈言語〉	95.4	2.2	95.7	1.9
8-2-2	文脈に即して漢字を読む。（池の水が 凍 る）〈言語〉	97.1	1.3	97.8	0.9
8-2-3	文脈に即して漢字を読む。（ 技 を 磨 く）〈言語〉	98.0	1.4	98.1	1.1
8-3-ア	適切な語句を選ぶ。（立場の異なる両者の主張は～）〈言語〉	79.5	1.0	77.7	0.8
8-3-イ	適切な語句を選ぶ。（魚の中には群れを作って泳ぐ～をもつ）〈言語〉	89.4	0.6	91.0	0.5
8-3-ウ	適切な語句を選ぶ。（先生が大切なことを～）〈言語〉	89.7	0.9	88.0	0.6
8-3-エ	適切な語句を選ぶ。（彼は～を切ったように話し始めた）〈言語〉	29.8	0.9	29.2	0.9
8-3-オ	適切な語句を選ぶ。（意見の折り合いを～）〈言語〉	64.2	1.0	61.8	0.9
8-3-カ	適切な語句を選ぶ。（健康になったのは～母のおかげです）〈言語〉	68.0	1.1	65.4	1.0
8-3-キ	適切な語句を選ぶ。（姉は～が好きだ。～妹は～すきだ）〈言語〉	95.7	0.9	95.2	1.0
8-4-1	「心を打たれる」の意味として適切なものを選ぶ。〈言語〉	93.9	0.9	94.7	0.8
8-4-2	「だれが・どのようなことに・心を打たれたのか」一文で書く。〈言語〉	24.4	5.7	22.3	6.5
8-5	習字の作品についての助言として適切なものを選ぶ。〈言語〉	57.9	1.3	54.4	1.2
8-6-1	『韓非子』の中の語句の訳を抜き出す。（いはく）〈言語〉	90.9	5.2	91.1	5.1
8-6-2	「とほさざるなし」を現代仮名遣いに直す。〈言語〉	49.8	8.2	63.0	7.4
9-7-2	「矛盾」していることの説明として適切なものを選ぶ。〈言語〉	81.3	2.4	81.3	2.2

(5) 国語Bの設問ごとの正答率と分析

設問番号	設問の概要	立川市（公立）		全国（公立）	
		正答率	無解答率	正答率	無解答率
1 (1)	グラフから分かることについて、文章で説明しているものとして適切なものを選ぶ。〈読む〉	47.8	0.3	45.9	0.2
1 (2)	複数の辞書を引用する効果として適切なものを選ぶ。〈読む〉	66.0	0.5	64.3	0.2
1 (3)	「天地無用」という言葉を誤った意味で解釈してしまう人がいる理由を書く。〈関・意・態〉〈書〉〈読む〉	14.3	6.9	13.3	7.0
2 (1)	二人の質問の意図として適切なものを選ぶ。〈話す・聞く〉	87.3	0.3	86.8	0.2
2 (2)	二人に続いてする質問を書く。〈話す・聞く〉〈関・意・態〉	88.7	5.4	88.3	5.9
2 (3)	ロボットに期待することを述べて発表をまとめる際の話の進め方として適切なものを選ぶ。〈話す・聞く〉	54.7	0.7	54.6	0.4
3 (1)	登場人物の説明として適切なものを選ぶ。〈読む〉	82.2	0.5	80.2	0.4
3 (2)	文章中の表現について語った人物として適切なものを選ぶ。〈読む〉	70.7	0.6	68.2	0.4
3 (3)	話のあらすじを学級の友達にどのように説明するかについて、話の展開を取り上げて、七十字以上、百二十字以内で書く。〈関・意・態〉〈書く〉〈読む〉〈言語〉	51.7	9.2	49.2	12.4

8 中学校国語の問題と分析・授業改善のポイント

(1) 国語 A の問題と分析

【問題の概要】国語 A 52

説明的文章と図（【新聞紙の製造工程】）で出題

- ① 紙の記録性という点でその代表的なものは、新聞紙でしょう。新聞紙は「新聞巻取紙」とも呼ばれます。そして、この新聞紙は、まさに“優れもの”といっても過言ではないのです。〈略〉…
- ⑦ 新聞の製造工程は、回転するスクリーンで古紙をほぐしながら、摩擦によってインクをはがします（離解工程）。そして、古紙の異物を取り除き（粗選工程）、脱墨工程に入ります。これは、空気を吹き込んで泡をたて、泡にインクや異物を吸着させて取り除くものです。
- ⑧ ここまでが、古紙処理の工程で、次に紙製造工程に入ります。ここでは、まず、噴射された原料をプラスチック製の網でできた2枚のワイヤーで挟んで脱水します（脱水工程）。〈略〉…

【新聞紙の製造工程】のア「泡にインクや異物を吸着させて取り除く」は、次の、どの製造工程に当たりますか。

- 1 離解工程 2 粗選工程 3 脱墨工程 4 脱水工程

◇解答類型

1	2	3（正答）	4	9	0
1と解答しているもの	2と解答しているもの	3と解答しているもの	4と解答しているもの	左記以外	無解答
7.5%	28.8%	58.1%	4.9%	0.1%	0.6%

【分析】本問は、文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えることができるかどうかをみる問題である。正答率は、58.1%である。説明的文章を読み解く際は、「①段落ごとに内容を捉える、②段落相互の関係を把握する、③大きな意味のまとまりごとに文章全体における役割を捉える」、以上のステップを踏んだ指導が大切である。

(2) 国語 B の問題と分析

【問題の概要】国語 B 33

この話「夢を買った話」のあらすじを学級の友達に説明しようと思います。あなたならどのように説明しますか。次の〈条件1〉と〈条件2〉にしたがって書きなさい。

むかし、備中の国（今の岡山県）にひとりの郡司がいた。その子に、ひきのまきひとというものがいた。若かったとき、気になる夢をみて、夢うらないの女のもとへみてもらいに出かけた。べつになんということもなくて、そのあと世間話をしていると、がやがやと大ぜいの人がやってくるようすである。

見ると、この備中の国司の長男殿のおいでで、〈略〉お供を四、五人連れて「ここが夢うらないの女の家か」〈略〉などと言いながら入ってきた。で、まきひとは隣りの部屋にかくれ、穴なんぞをくじってのぞいていると、「こんな夢をみたのだが、どういうことか」と言って、国司の長男殿は、夢の内容をこまごまと語ってきかせた。女は答えた。「まことにすばらしい夢でございますよ。あなたさまは、かならず大臣にまでおのぼりになられます。〈略〉けっしてけっして、この夢を人にお話しになりませぬように」〈略〉

やがて、隣りの部屋からまきひとは出てきた。そして女に言った。「夢というものは、横取りできるそうなの。どうだな、あの人の夢を、わたしに取らせてくれまいか。〈略〉その後、まきひとはひたすら勉強したので、〈略〉（唐に）〈略〉送り出され、〈略〉ついには大臣にまで任命された。

〈条件1〉話の展開を取り上げて書くこと。

〈条件2〉七十字以上、百二十字以内で書くこと。

◇解答類型

1（正答）	2（準正答）	3	4	9	0
条件①②を満たして解答・話の全体	条件①②を満たし解答・話の一部	条件①を満たし、条件②を満たしていないで解答	条件②を満たし、条件①を満たしていないで解答	左記以外の解答	無解答
31.9%	19.7%	1.0%	35.3%	2.8%	9.2%

【分析】本問は、文学的文章において、話の展開を捉えて、相手に的確に伝わるよう書くことができるかどうかをみる問題である。正答率は、51.6%である。文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見などと読み分け、目的や必要に応じて要約したり、要旨を捉えさせたりする指導が大切である。また、古典に表れたものの見方や考え方に触れさせたい。

(3) 中学校国語 授業改善のポイント

- ◇ 「物語を紹介する」場面を意図的・計画的に設定し、Ⅰ「場面の展開や登場人物の描写を正確に取り出すこと」、Ⅱ「登場人物の言動の意味を読み取ること」、Ⅲ「正確に物語の展開を捉えて、感じ・考えたことを、条件に即して表現する」ための指導の充実を図る。

国語B 3の問題「夢を買った話」を取り上げ、具体的な指導事例を示す。

むかし、備中の国（今の岡山県）にひとりの郡司がいた。その子に、ひきのまきひとというものがいた。若かったとき、気になる夢をみて、夢うらないの女のもとへみてもらいに出かけた。べつになんということもなく、そのあと世間話をしていると、がやがやと大ぜいの人がやってくるようすである。見ると、この備中の国司の長男殿のおいでで、〈略〉お供を四、五人連れて「ここが夢うらないの女の家か」〈略〉などと言いながら入ってきた。で、まきひとは隣の部屋にかくれ、穴なんぞをくじってのぞいていると、「こんな夢をみたのだが、どういうことか」と言って、国司の長男殿は、夢の内容をこまごまと語ってきかせた。女は答えた。「まことにすばらしい夢でございますよ。あなたさまは、かならず大臣にまでおのぼりになります。〈略〉そうそう。けっしてけっして、この夢を人にお話しになりませぬように」〈略〉やがて、隣の部屋からまきひとは出てきた。そして女に言った。「夢というものは、横取りできるそうな。どうだな、あの人の夢を、わたしに取らせてくれまいか。いやいや。ま、考えてごらん。国司というものは、四年たてば都へ帰ってゆくお人。けれど、わたしはこの備中の人間。だから、いつまでもここにいる。そのうえ、わたしは郡司の子だから、わたしを大事にしておいたら、おまえさんにもつごうがいいのではないかな」女はしばらく考えてうなずいた。「よろしゅうございます。おっしゃるままにいたしましょう。〈略〉（先ほど語られた国司の長男殿と同じようにして、その夢を）あなたがもう一度お語りさないませ。」

その後、まきひとはひたすら勉強したので、ぐんぐんと学問のある人に成長した。その評判は、朝廷にも聞こえ、〈略〉（遣唐使に任命され、その後、長い間唐にとどまり、学問や技術をならい覚えて帰国した。）天皇はまきひとをすっかり信任し、しだいに官職もあげて、ついには、大臣にまで任命された。

考えてみると、夢を取るということは、なんと恐ろしいことではないか。

夢を取られたあの備中守の子は、官職もつかない身分で終わってしまった。〈略〉

川端善明「宇治拾遺ものがたり」より

Ⅰ 〈場面の展開や登場人物の描写を正確に取り出す〉

〈教師の発問例〉

①登場人物は？

②それぞれ3人の登場人物の関係は？

〈生徒の反応例〉

①ひきのまきひと、国司の長男殿、それから…

②夢うらない女は、ひきのまきひと…を頼まれて、彼の要求に応じた…

◇3人の場面の展開や登場人物を関係図などで、まとめさせると、理解を促すことができる。

Ⅱ 〈登場人物の言動の意味を読み取る〉

〈教師の発問例〉

—線部「考えてみると、夢を取るということは、なんと恐ろしいことではないか。」とありますが、「これは誰の言葉」で、「なぜこのようなことを語ったのか」、「何を伝えたかったのでしょうか」。

〈生徒の反応例〉

この「話の語り手」で、「夢を取られたことで、その人の人生が、…うっかり夢を人に…

Ⅲ 〈正確に物語の展開を捉えて、感じ考えたことを条件に即して表現する〉

この話の「○展開（要約）」と、「●自分が感じ・考えたこと」を、友達に説明しようと思います。あなたらどのように説明しますか。次の条件にしたがって、書きなさい。

〈条件1〉話の展開を取り上げて書くこと。〈条件2〉百五十字以上、二百字以内で書くこと。

〈生徒の反応例〉

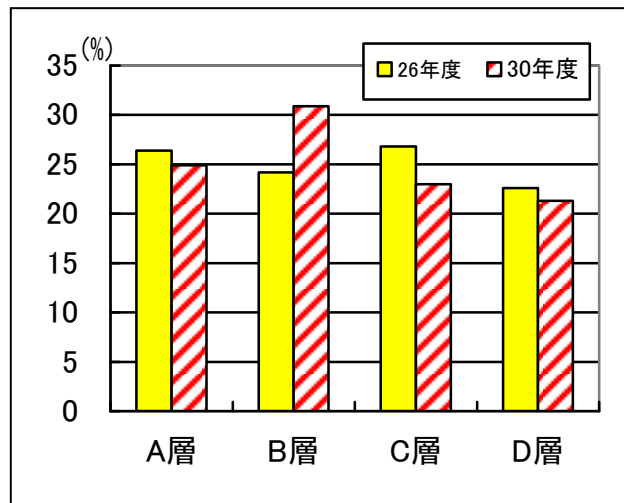
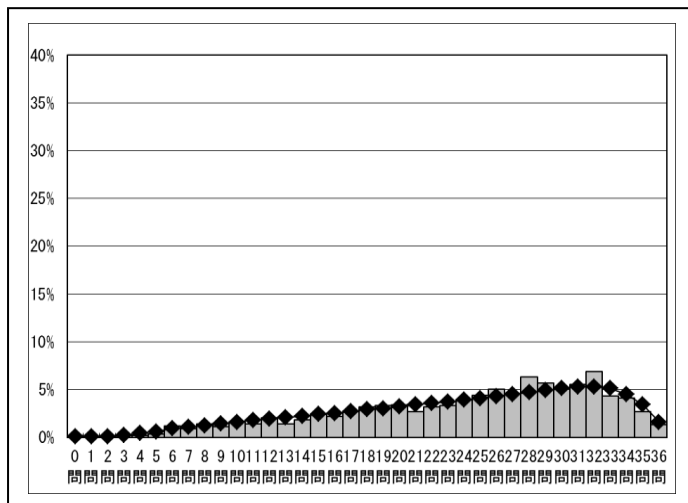
- むかし、国司の長男殿が自分の夢を夢うらないの女にみてもらおうと、大臣にまで出世する夢だと言われた。その夢を横取りしたひきのまきひとは、自分でもひたすら勉強して、大臣になった。一方、国司の長男殿は官職もつかない身分で終わってしまった。
- 当時、血筋で出世が決まる政治の世界にあって、地方豪族の息子が自分の才能と力ひとつで、大臣にまでなったということは、かなり痛快な出来事だと感じた。

9 中学校数学の調査結果

(1) 数学 A（知識）の調査結果の概要

平均正答率〈％〉	立川市 67.0	全国 66.1
----------	----------	---------

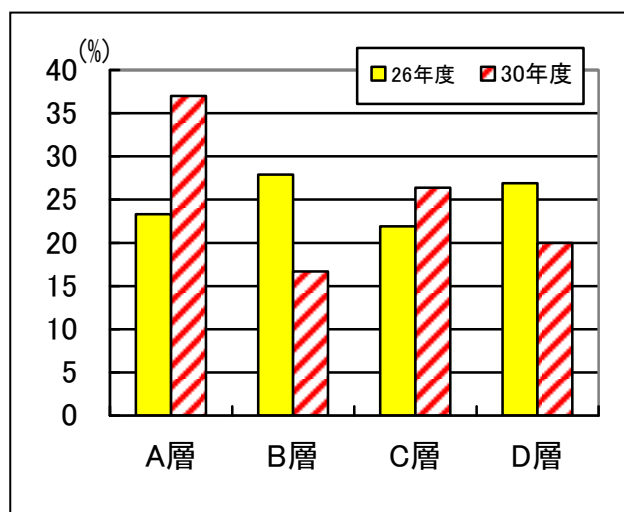
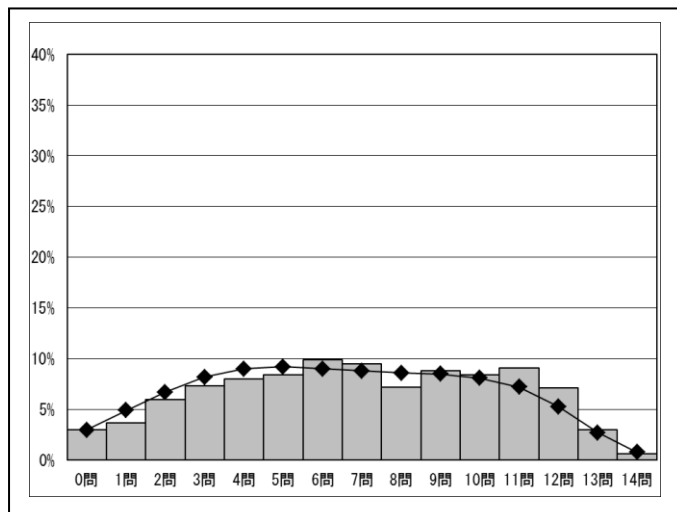
正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：正答した人数の割合）



(2) 数学 B（活用）の調査結果の概要

平均正答率〈％〉	立川市 49.0	全国 46.9
----------	----------	---------

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：正答した人数の割合）



(3) 観点別結果

	数学A		数学B	
	設問数	平均正答率〔％〕	設問数	平均正答率〔％〕
数学への関心・意欲・態度	0	—	0	—
数学的な見方・考え方	0	—	10	47.1
数学的な表現・処理	14	70.8	4	55.1
数量や図形についての知識・理解	22	64.4	0	—

(4) 数学Aの設問ごとの正答率と分析

設問 番号	設問の概要	立川市 (公立)		全国 (公立)	
		正答 率	無解 答率	正答 率	無解 答率
1 (1)	数直線上の点が表す負の整数の値を読み取る。〈技能〉	92.1	0.8	94.6	0.4
1 (2)	絶対値が6である数を書く。〈知識・理解〉	64.7	10.6	69.0	7.3
1 (3)	$2 \times (-5^2)$ を計算する。〈技能〉	68.0	0.9	68.9	1.0
1 (4)	最低気温が、前日の最低気温からどれだけ高くなったかを求める式を選ぶ。〈知識・理解〉	49.8	0.2	54.2	0.1
2 (1)	数量の大小関係を不等式に表す ($3a + 4b \leq 15$)。〈技能〉	31.8	8.4	41.5	8.5
2 (2)	$6a^2b \div 3a$ を計算する。〈技能〉	91.7	1.8	91.0	2.4
2 (3)	$a=3$ 、 $b=-4$ のとき、式 $a-2b$ の値を求める。〈技能〉	81.2	4.3	78.5	4.8
2 (4)	等式 $S=1/2ah$ を、 a について解く。〈技能〉	50.7	14.3	48.2	15.3
3 (1)	一元一次方程式 $6x-3=9$ を解く際に用いられる等式の性質を選ぶ。〈知識・理解〉	69.9	0.8	64.0	0.6
3 (2)	比例式 $x:20=3:4$ を解く。〈技能〉	88.2	4.9	87.8	5.0
3 (3)	連立二元一次方程式 $5x-2y=10$ 、 $3x-2y=2$ を解く。〈技能〉	81.4	3.7	80.0	4.6
3 (4)	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を選び、式で表す。〈知識・理解〉	76.6	0.8	75.2	0.6
4 (1)	ひし形が線対称な図形か点対称の図形か選ぶ。〈知識・理解〉	74.2	0.6	67.1	0.3
4 (2)	$\triangle ABC$ を辺 AB が辺 AC に重なるように折った線を作図するための線を選ぶ。〈知識・理解〉	57.0	1.3	54.9	0.8
4 (3)	長方形 $ABCD$ を、点 A を中心として時計回りに 90° だけ回転移動した図を書く。〈技能〉	63.1	3.8	66.1	4.4
5 (1)	直方体において、与えられた面に平行な辺を書く。〈知識・理解〉	79.5	1.5	74.3	1.4
5 (2)	半円の直径を軸として回転させてできる立体の名称を書く。〈知識・理解〉	86.0	2.8	82.4	2.9
5 (3)	与えられた円柱の見取図から、その円柱の投影図を選ぶ。〈技能〉	84.8	0.3	83.7	0.3
5 (4)	図のような四角柱と四角錐の体積の関係について正しいものを選ぶ。〈知識・理解〉	57.3	0.6	57.6	0.5
6 (1)	三角形の外角を表す式を選ぶ。〈知識・理解〉	72.8	0.6	71.4	0.4
6 (2)	多角形の内角の和の性質を踏まえて、正しいものを選ぶ。〈知識・理解〉	76.8	0.6	75.7	0.4
7 (1)	$\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が合同であるための条件として、正しいものを選ぶ。〈知識・理解〉	75.4	0.6	72.0	0.5
7 (2)	長方形で成り立ち、ひし形でも成り立つことを選ぶ。〈知識・理解〉	80.6	0.7	78.2	0.5
8	対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ。〈知識・理解〉	53.2	0.9	45.5	0.6
9 (1)	比例 $y=5x$ について、正しい記述を選ぶ。〈知識・理解〉	68.6	1.3	65.5	1.2
9 (2)	比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求める。〈技能〉	58.9	13.2	55.0	13.0
9 (3)	反比例のグラフから表を選ぶ。〈知識・理解〉	48.1	2.2	52.8	1.4
10	点 $(-2, 3)$ の位置を座標平面上に示す。〈知識・理解〉	69.1	2.7	69.9	2.9
11 (1)	一次関数 $y=2x+7$ について x の値が増加したときの y の増加量を求める。〈技能〉	48.7	12.0	45.3	14.8
11 (2)	一次関数 $y=-2x+6$ が表すグラフを選ぶ。〈知識・理解〉	56.1	1.1	56.3	0.9
12	歩いた道のりと、残りの道のりの関係について、正しい記述を選ぶ。〈知識・理解〉	26.3	0.9	36.4	1.0
13	グラフから、二元一次方程式の解を座標とする点について正しい記述を選ぶ。〈知識・理解〉	61.2	2.1	62.7	1.9
14 (1)	最頻値の説明として、正しい記述を選ぶ。〈知識・理解〉	69.8	1.4	68.4	1.4
14 (2)	反復横跳びの記録の中央値を求める。〈技能〉	74.8	3.9	74.0	4.6
15 (1)	相対度数の変化の様子について、正しい記述を選ぶ。〈知識・理解〉	43.1	1.3	40.2	1.8
15 (2)	大小2つのさいころを同時に投げるとき、和が8になる確率を求める。〈技能〉	75.8	6.1	71.3	9.7

(5) 数学Bの設問ごとの正答率と分析

設問 番号	設問の概要	立川市 (公立)		全国 (公立)	
		正答 率	無解 答率	正答 率	無解 答率
1 (1)	全校生徒 300 人に対する上位 4 曲を回答した生徒数の割合を求める。〈技能〉	60.5	10.1	55.7	11.1
1 (2)	放送計画で 1 日目が A、2 日目が B になる確率を求める。〈技能〉	48.5	5.7	43.9	7.0
1 (3)	1 年生のくじ引きの方が、選ばれやすい理由を、確率を用いて説明する。〈見方や考え方〉	41.3	26.2	36.2	24.9
2 (1)	はじめの数が 10 のときの計算結果を求める。〈技能〉	90.5	4.3	89.5	4.4
2 (2)	はじめの数としてどのような数を入れて計算しても計算結果は、いつも 4 の倍数になる説明を完成させる。〈見方や考え方〉	41.4	18.8	37.5	25.0
2 (3)	計算の順序を替えたものを選び、その結果が何の倍数になるか求める。〈見方や考え方〉	69.9	1.0	68.3	1.1
3 (1)	列車の運行の様子が直線で表されていることの前提となる事柄を選ぶ。〈見方や考え方〉	67.4	0.6	67.6	0.5
3 (2)	グラフから、列車のすれ違いが起こる地点の A 駅からの道のりを求める。〈見方や考え方〉	79.8	7.4	77.7	6.9
3 (3)	道のりと時間のグラフから、事例の時間を求める方法について説明する。〈見方や考え方〉	12.0	35.6	13.2	33.4
4 (1)	証明されたことから、新たに分かることを選ぶ。〈見方や考え方〉	58.0	0.9	55.4	0.7
4 (2)	三角形の合同条件を基に四角形 $EBFD$ が平行四辺形となる証明を完成する。〈見方や考え方〉	45.3	7.2	42.4	6.2
4 (3)	平行四辺形に付加された条件の下で、新たな性質を見出し、説明する。〈見方や考え方〉	43.9	26.6	42.3	24.6
5 (1)	S 社の団体料金が通常料金の何%引きになっているかを求める式を書く。〈技能〉	20.7	22.5	16.0	24.1
5 (2)	里奈さんの計算を解釈し、数学的な表現を用いて説明する。〈見方や考え方〉	11.9	6.5	10.4	6.6

10 中学校数学の問題と分析・授業改善のポイント

(1) 数学 A の問題と分析

【問題】数学 A ①(4)

ある日の最低気温は -3°C で、その前日の最低気温は -7°C でした。ある日の最低気温がその前日の最低気温からどれだけ高くなったかを求める式として正しいものを、下のアからエまでのの中から 1 つ選びなさい。

- ア $(-3) + (-7)$
 イ $(-3) - (-7)$
 ウ $(-7) + (-3)$
 エ $(-7) - (-3)$

◇解答類型

1	2 (正答)	3	4	9	0
アと解答	イ	ウ	エ	左記以外	無解答
6.1%	49.8%	6.3%	37.5%	0.0%	0.2%

【分析】本問は、実生活の場面において、ある基準に対して反対の方向や性質をもつ数量が正の数と負の数で表されることを理解しているかどうかをみる問題である。正答率は、49.8%である。正の数と負の数の意味について理解し、その四則計算ができるようにするとともに、正の数と負の数を用いて、日常の生活事象について表現し、考察する指導の充実を図る。その際、①「正の数と負の数の必要性」を実感させ、その意味を捉えさせること、②具体的な場面での正の数と負の数を用いて表したり、処理したりできるようにすることが大切である。

(2) 数学 B の問題と分析

【問題】数学 B ③(3)

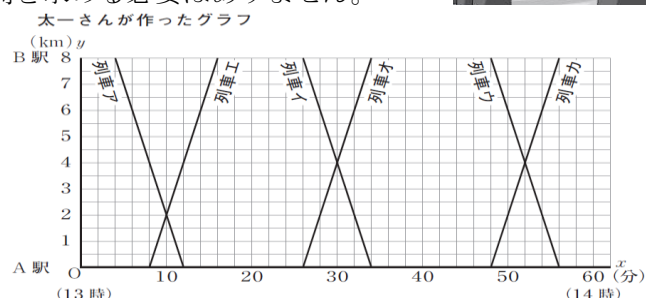
太一さんは、A 駅からの道のりが 6 km の地点にある鉄橋を通る列車アと列車エの写真を撮影したいと考えています。このとき、A 駅からの道のりが 6 km の地点において、列車アが通ってから列車エが通るまでにおよそ何分かかかるかは、下の太一さんが作ったグラフから求めることができます。その方法を説明しなさい。ただし、実際に時間を求める必要はありません。



調べたこと

- A 駅から B 駅までの道のりは 8 km である。
 ○ 13 時台の列車の発着時刻は、次のようになっている。

	B 駅発	A 駅着		A 駅発	B 駅着
列車ア	13:04	13:12	列車工	13:08	13:16
列車イ	13:26	13:34	列車才	13:26	13:34
列車ウ	13:48	13:56	列車力	13:48	13:56



◇解答類型

正答の条件 次の a、b または a、c について記述しているもの。

- a 列車アと列車エのグラフの y 座標が 6 である点に着目すること。 b 上記 a に対応する x の値の差を求めること。
 c 上記 a に対応する 2 点間の x 軸方向の距離を読むこと。

1 (正答)	2 (準正答)	3 (準正答)	4 (正答)	5 (準正答)	6 (準正答)	7	8	9	10	11	0
ab について記述	a で y に関する記述がなく b を記述	b 不十分 a を記述	a c で記述	a で y に関する記述がなく c を記述	c 不十分 a を記述	a で y に関する記述がなく b 不十分	a で y に関する記述がなく c 不十分	a のみ記述・不十分	b のみ記述・不十分	左記以外	無解答
1.3%	0.1%	8.7%	0.4%	0.2%	1.3%	11.8%	4.5%	16.6%	2.7%	16.8%	35.6%

【分析】本問は、ダイヤグラムを基に、列車のすれ違いが起こる時点や、ある地点での列車アが通ってから列車エが通るまでの時間がどれくらいか、数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる問題である。正答率は、12.0%である。指導に当たっては、実生活の場面と結び付けて、事象の特徴を的確に捉え、事象を数学的に解釈する場面を設定し、問題解決の方法を考え、数学的に説明できるようにすることが大切である。

(3) 中学校数学 授業改善のポイント

◇ 必要な情報を正確に取り出し、取り出した情報を比較・関連付けて読み取り、数学的に説明する指導の充実を図る。

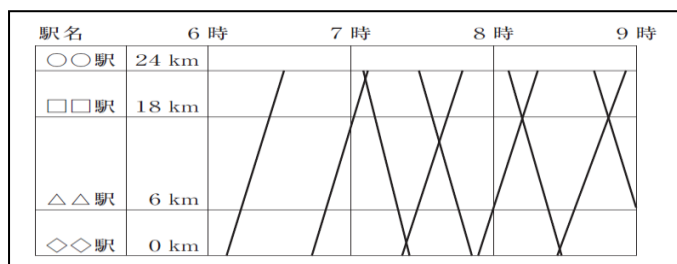
数学B 3の問題を取り上げ、具体的な指導事例を示す。〈教材として「問題」を活用する。〉

I 〈必要な情報を正確に取り出す〉

教師の発問

生徒の反応

太一さんは、自分の地域を走る列車の写真を撮影し、紹介しようとしています。そこでダイヤグラムを参考にして、撮影計画を立てることにしました。ダイヤグラムとは、下のように、横軸を時刻、縦軸をある駅のからの道のりとし、駅と駅間の列車の運行の様子を直線で表したものです。



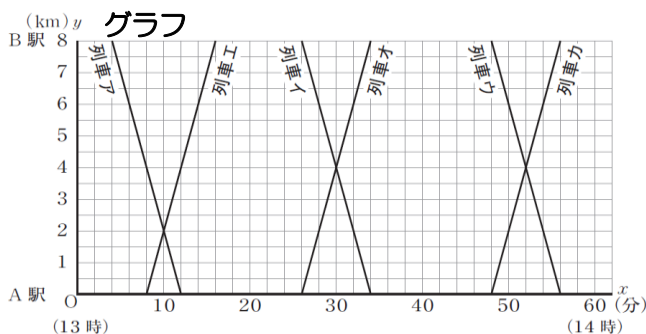
ダイヤグラムでは、列車の運行の様子が直線で表されています。それはなぜですか？

列車の運行の様子を直線で表しているのは、列車の速さが一定であると考えているからです。

II 〈取り出した複数の情報を比較・関連付けて読み取る〉

太一さんは、A 駅から B 駅間の列車を 13 時台に撮影する予定です。そこで、列車の運行の様子を調べました。

そして、ダイヤグラムを参考にして、13 時から x 分経過したときの、それぞれの列車の A 駅からの道のりを y km として、 x と y の関係を下のような直線のグラフに表しました。



○ A 駅から B 駅までの道のりは 8 km である。

○ 13 時台の列車の発着時刻は、次のようになっている。

	B 駅発	A 駅着		A 駅発	B 駅着
列車ア	13 : 04	13 : 12	列車エ	13 : 08	13 : 16
列車イ	13 : 26	13 : 34	列車オ	13 : 26	13 : 34
列車ウ	13 : 48	13 : 56	列車カ	13 : 48	13 : 56

列車のすれ違いが起こる、およその地点はどこですか？

列車のすれ違いは、A 駅からの道のりが 2 km の地点で 1 回、A 駅からの道のりが 4 km …

III 〈事象を数学的に解釈し、説明する〉

太一さんは、A 駅からの道のりが 6 km の地点にある鉄橋を通る列車アと列車エの写真を撮りたいと考えています。

このとき A 駅からの道のり 6 km の地点において、列車アが通って列車エが通るまでにおよそ何分かかりますか。グラフを基に、その求め方を説明しなさい。



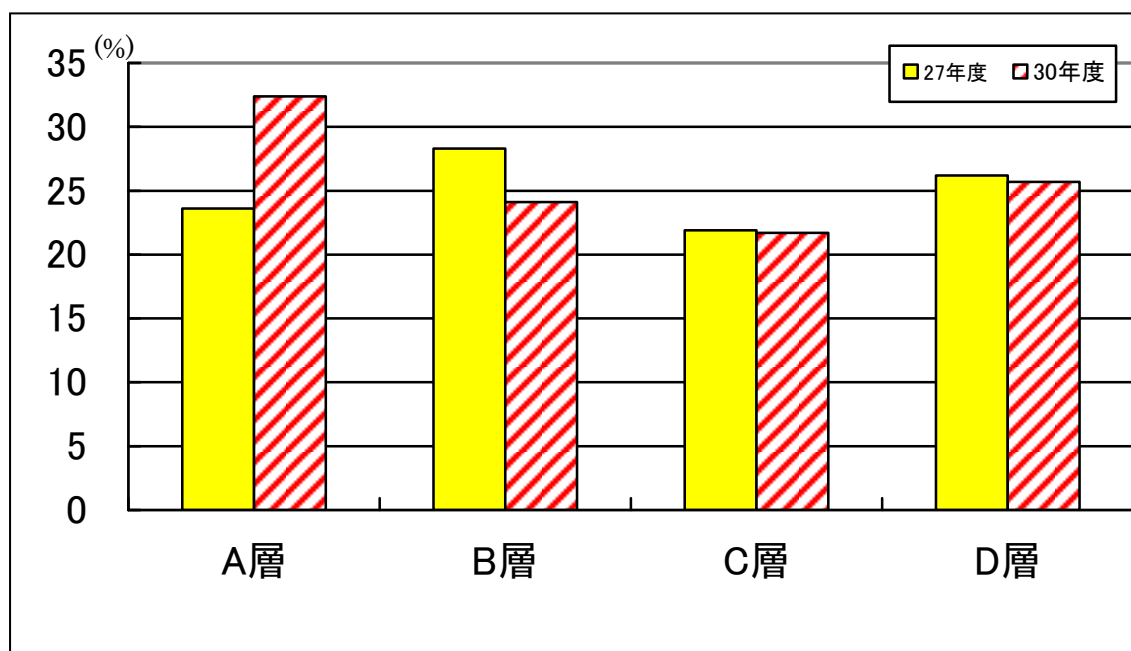
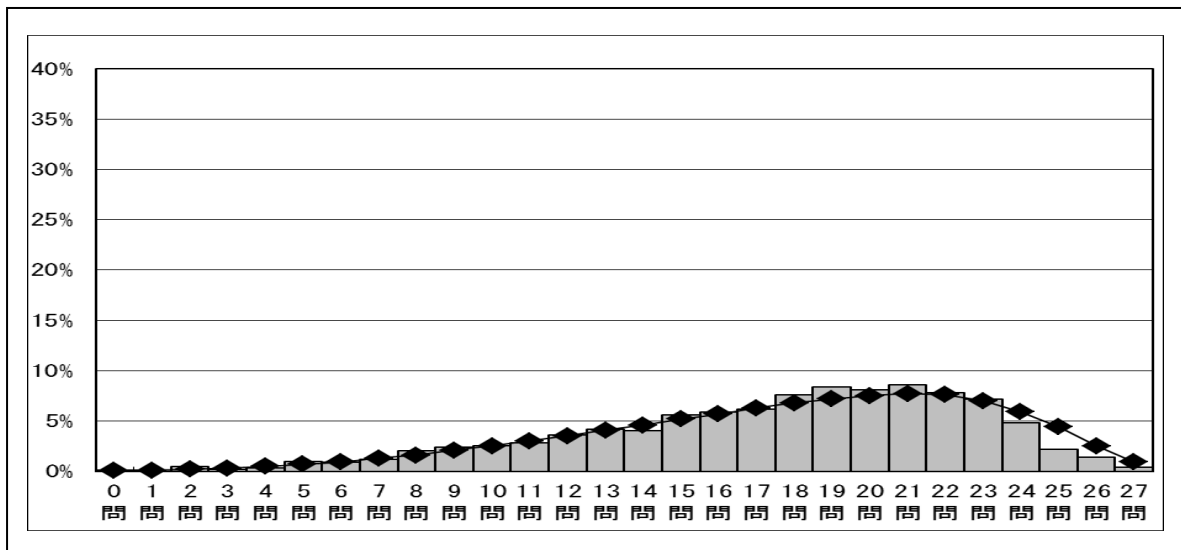
列車アと列車エの 2 つのグラフについて、 y の値が 6 のときの x の値の差を求めれば …

11 中学校理科の調査結果

(1) 中学校理科の調査結果の概要

平均正答率〈%〉	立川市 65.0	全国 66.1
----------	----------	---------

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：正答した人数の割合）



(2) 観点別結果

	理科	
	設問数	平均正答率 [%]
自然事象への関心・意欲・態度	1	75.6
科学的な思考・表現	16	64.6
観察・実験の技能	4	62.8
自然事象についての知識・理解	8	66.2

(3) 中学校理科の設問ごとの正答率と分析

設問番号	設問の概要	立川市(公立)		全国(公立)	
		正答率	無解答率	正答率	無解答率
1 (1)	光の反射を利用したテレプロンプターのモデルから半透明の板に反射して見える像として適切なものを選ぶ。〈思考・表現〉	61.1	0.2	61.7	0.1
1 (2)	光の直進と反射についての知識及び「話し手からは文字が見えて、聞き手からは文字が見えない」という情報を基に適切なものを選ぶ。〈思考・表現〉	73.5	0.6	73.7	0.2
2 (1)	軟体動物の組み合わせとして適切なものを選ぶ。〈知識・理解〉	83.3	0.2	86.2	0.1
2 (2)	濃度が異なる食塩水のうち、濃度の低いものを選ぶ。〈知識・理解〉	73.8	1.8	76.5	1.2
2 (2)	食塩水の質量パーセント濃度が 3.0%のものを選ぶ。〈技能〉	39.4	1.8	46.9	1.3
2 (3)	「アサリが出した砂の質量は明るさに関係しているとはいえない」と考察した理由を選ぶ。〈思考・表現〉	78.3	0.1	79.7	0.2
2 (4)	もっと明るい場所に置くことによって、明るさ以外にも変わってしまう条件を 1 つ記述する。〈思考・表現〉	67.6	10.1	61.3	9.5
3 (1)	台風の進路予想図と現在の台風の周りの風向から、観測地点の予想される風向として適切なものを選ぶ。〈思考・表現〉	38.9	0.4	37.5	0.2
3 (2)	太平洋高気圧の特徴として適切なものを 1 つ選ぶ。〈知識・理解〉	64.5	0.6	67.3	0.4
3 (3)	天気図と気象衛星画像から、台風の進路が関係する条件を記述する。〈思考・表現〉	53.0	10.3	52.3	7.9
4 (1)	ガスバーナーの空気の量を調節する場所を選ぶ。〈技能〉	70.7	0.8	73.4	0.4
4 (2)	ガスバーナーの空気の量を変えて炎の色と金網に付くススの量を調べる実験において変えない条件を 1 つ記述する。〈思考・表現〉	43.9	15.2	44.1	15.5
4 (3)	化学変化を表した原子や分子のモデルについて、検討を加え修正したモデルを記述する。〈思考・表現〉	45.3	18.1	49.4	16.2
5 (1)	神経系には、どのような働きがあるかを記述する。〈知識・理解〉	51.2	7.5	57.2	7.1
5 (2)	話しかけられない場合と話しかけた時の人の反応時間の関係と実験の意図を捉え、適切なものをそれぞれ選択する。〈技能〉	59.3	0.5	62.8	0.5
6 (1)	電流計(直列につなぐ)、電気図記号を選ぶ。〈知識・理解〉、〈技能〉	66.3	0.4	70.5	0.4
6 (2) 電流	実験結果の表から電流の値を取り出す。〈技能〉	74.9	13.3	77.2	11.6
6 (2) 抵抗	抵抗の大きさを求める。〈知識・理解〉	46.5	16.5	51.9	14.6
6 (3)	豆電球と豆電球型の LED の点灯の様子と電力の関係について正しい言葉を選ぶ。〈思考・表現〉	90.8	0.7	91.4	0.6
7 (1)	地震のゆれの強さと S 波による揺れを選択する。〈知識・理解〉	53.9	0.9	55.1	0.4
7 (2)	初期微動継続時間との長さや震源からの距離の関係から、S 波による揺れが始まるまでの時間が最も長いと考えられる観測地点を選ぶ。〈思考・表現〉	77.8	0.9	78.5	0.5
7 (3)	「地震の揺れの伝わり方」と「光と音の伝わり方」を関連付けて考え、S 波が届く時間と、音が届くまでの時間を結び付けることができる。〈思考・表現〉	94.7	4.1	94.4	3.6
8 (1)	アルミニウムの原子記号を選ぶ。〈知識・理解〉	86.1	0.8	83.5	0.6
8 (2)	実験結果のグラフから温度と時間の関係を選ぶ。〈思考・表現〉	70.7	0.9	72.0	0.6
8 (3)	探究の過程を振り返り、アルミニウムは水の温度変化に関係していることに気付き、新たな疑問について記述する。 〈思考・表現〉、〈関心・意欲・態度〉	75.6	19.3	74.0	20.3
9 (1)	植物の葉などから水蒸気がでる働き、その名称を選ぶ。〈知識・理解〉	86.9	0.8	88.0	0.6
9 (2)	植物を入れた容器の中の湿度が高くなる蒸散以外の原因を記述する。〈思考・表現〉	19.1	21.4	19.4	21.4

12 中学校理科の問題と分析・授業改善のポイント

(1) 中学校理科の問題と分析

【問題の概要】理科[4](3)

雪子さんは、「化学反応式のつくり方」をもとに、【炎が赤い（酸素が不足している）ときの科学変化】を見直して「 」の中のモデルを修正しました。修正したモデルを書きなさい。

【理科で学習したこと】

化学反応式のつくり方

化学変化の前後で、原子の種類と原子の数は変化しない。

【インターネットで調べたこと】

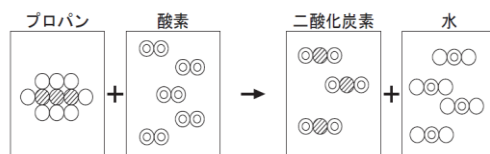
ガスバーナーのガスの主な成分

プロパンという炭素と水素の化合物（化学式は C_3H_8 ）である。

プロパンの燃焼

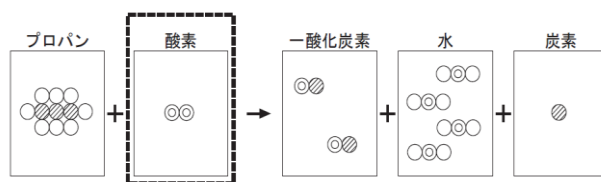
酸素が十分にあるときには、主に二酸化炭素と水が生じる。

酸素が不足しているときには、主に一酸化炭素、水、炭素が生じる。



【炎が赤い（酸素が不足している）ときの化学変化】

酸素分子を1個にすると、化学変化の前後で原子の種類は合ったが、原子の数が合わなかった。



【炎が青い（酸素が十分にある）ときの化学変化】

酸素分子を5個にすると、化学変化の前後で原子の種類と原子の数が合った。

◇解答類型

1	2（正答）	3	4	9	0
○○ ○○	○○ ○○ ○○	○○ ○○ ○○ ○○	○○ ○○ ○○ ○○ ○○	左記以外の解答	無解答
7.1%	45.3%	2.8%	3.0%	23.7%	18.1%

【分析】本問題は、ガスバーナーの炎が赤いときの化学変化を表したモデルを検討して改善し、原子や分子のモデルで説明できるかどうかをみる問題である。正答率は45.3%である。科学変化の学習では、実験及び「化学変化を原子や電子のモデル」と化学反応式を結び付けて指導することが大切である。

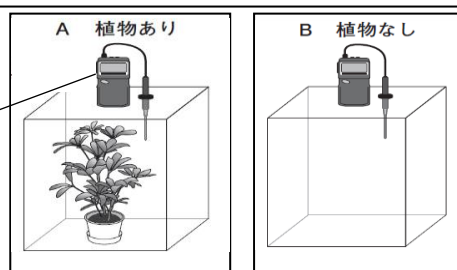
問題の概要】理科[9](2)

実験ノートの一部

2月11日（日） 天気 曇り 気温22℃
課題 密閉した透明な容器の中に鉢植えの植物を置くと、湿度は上がるのだろうか。

【実験】

容器の中の温度と湿度を測定する器具



【結果】AとBの容器の中の温度は、22℃で変わらなかった。

時間（時間）	0	1	2	3	4
湿度（%）					
A 植物あり	37	67	87	88	88
B 植物なし	38	39	39	38	38

【考察】実験の結果から、鉢植えの植物を入れた容器の中の湿度は上がるといえる。

【新たな疑問】水蒸気が植物から出るだけで、湿度が37%から88%に上がるのだろうか。

健一さんは、【新たな疑問】をもち、下線部以外の原因を考えました。考えられる原因を1つかきなさい。

◇解答類型 条件a 土（鉢、皿）の場所について記述。b 水蒸気という語句を使って湿度が上がる仕組みを記述 b'（水）の蒸発という語句を使って湿度が上がる仕組みを記述。

1（正答）	2	3	9	0
条件 a,b,b'を満たしているもの	bのみ満たしているもの	b'のみ満たしているもの	左記以外の解答	無解答
19.1%	6.7%	1.0%	51.8%	21.4%

【分析】本問題は、蒸発と湿度に関する知識と、問題解決の知識・技能を活用して、植物を入れた容器の中の湿度が高くなる蒸散以外の原因を指摘できるかどうかをみる問題である。観測方法・結果に基づいて気温、湿度、気圧、風向などの変化と天気との関係を見出せるよう指導することが大切である。

(2) 中学校理科 授業改善のポイント

◇ 複数の自然の事物・現象を比較し、共通する科学的な概念を基に関連付ける指導の充実を図る。

理科 7 の問題を取り上げ、具体的な指導事例を示す。〈教材として「問題」を活用する。〉

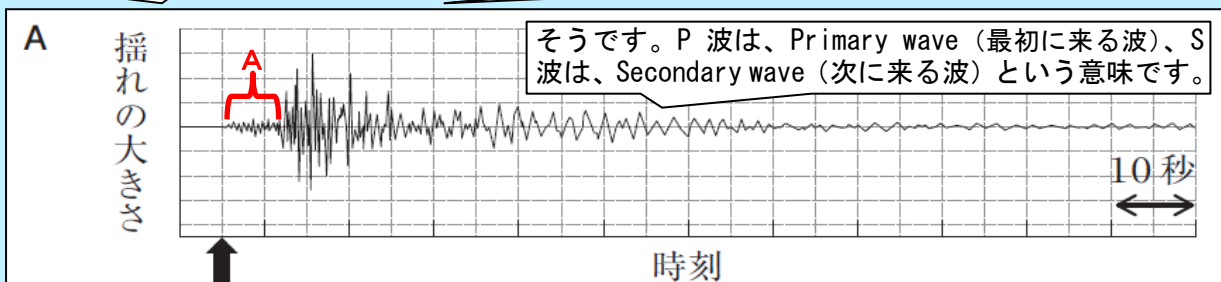
I 〈必要な情報を正確に取り出す〉

教師の発問例等

生徒の反応例

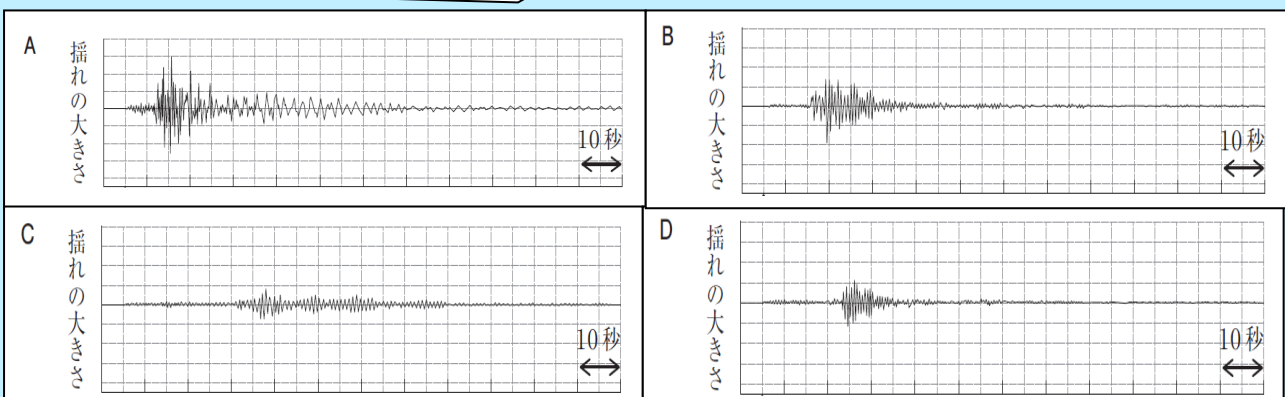
A を伝える波を P 波といいます。
A は何と呼ばれていますか？

最初に小さくこきざみな揺れを初期微動といい、主要動が始まるまでの時間を…



II 〈取り出した必要な情報を比較・関連付けて読み解く〉

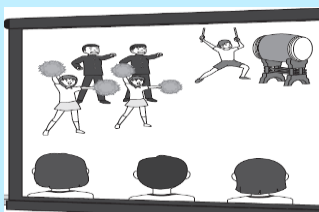
緊急地震速報を受け取ってから、震源地から最も離れていると考えられる観測地点を、下の A から D までの中から 1 つ選び、その理由を説明しましょう。



震源地から最も離れていると考えられる観測地点は、C 地点だと思います。なぜなら…

III 〈読み解いた内容を基にして、理解・解釈して表現する〉

緊急地震速報は、P 波と S 波の伝わる速さの違いを説明しています。体育大会で太鼓をたたき動きを離れたところから観察すると、動きに対して音が遅れて聞こえるのを経験したことがありませんか。地震と太鼓を関連付けて考えてみましょう。



私は、表に整理して考えてみました。

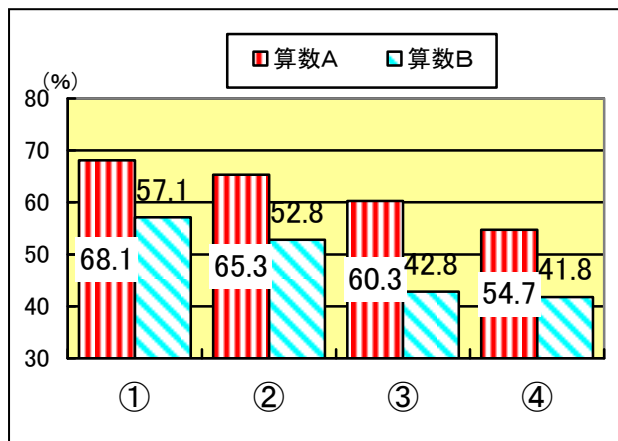
地 震	太 鼓
P 波が届く	太鼓をたたいた瞬間が見える
S 波が届く	太鼓の音が届く
初期微動 継続時間	太鼓をたたいた瞬間が見えてから 太鼓の音が届くまでの時間

13 学習に関する調査結果の概要〈授業改善のポイント〉

(1) 児童質問紙(小学生)の結果と平均正答率との相関及び授業改善のポイント

表中の①～④は、児童質問紙において、①「当てはまる」、②「どちらかといえば、当てはまる」、③「どちらかといえば、当てはまらない」、④「当てはまらない」と回答したそれぞれの児童の平均正答率を示している。

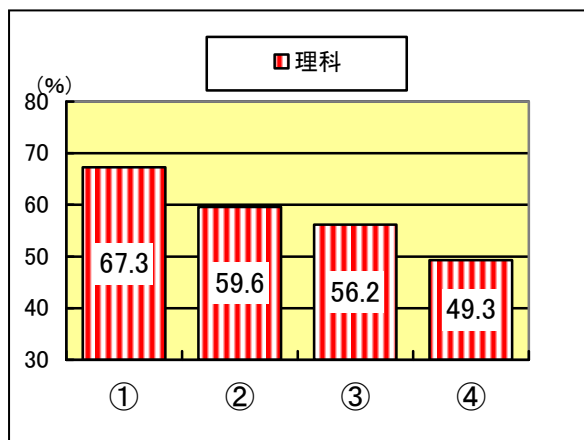
◇算数の授業で、問題の解き方や考え方が分かるようノートに書いていますか。



授業改善(ノート指導)のポイント

- ☐ 1 日付、単元名、めあて、問題が明記されているか。
- ☐ 2 結果だけでなく、解き方や考え方(プロセス)が明記されているか。
- ☐ 3 自分と異なる考えや解き方が明記されているか。
- ☐ 4 授業を振り返る(メタ認知)ことができるよう明記されているか。

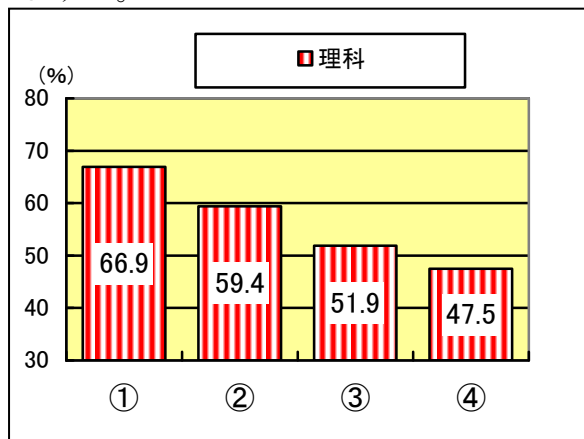
◇理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか。



授業改善のポイント

- ・各教科等の学習を通して
- ☐ 1 学習問題・課題に対し、既習事項や生活体験等を踏まえて、予想(＋理由)を立てさせ、説明させているか。
- ☐ 2 予想を確かめるための方法・実験等の計画を立てさせているか。(教師の立案・計画から児童自らの立案・計画へ！)

◇理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか。



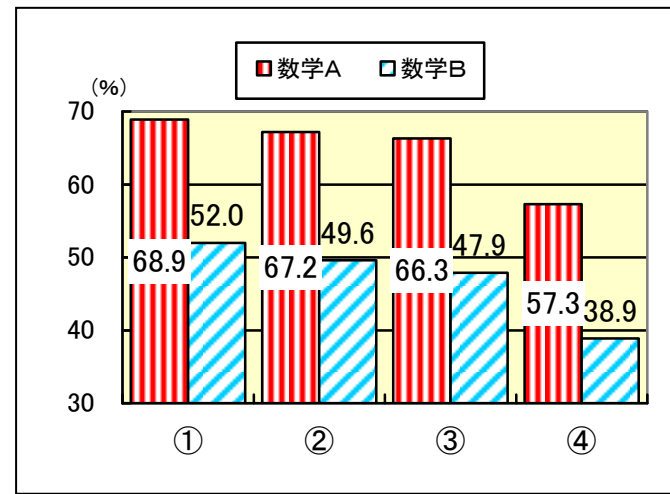
授業改善のポイント

- ・各教科等の学習を通して
- ☐ 資料収集・調査活動・実験等の後に、その結果を分類させているか。
- ☐ 分類した結果を表やグラフ等にまとめさせているか。
- ☐ 表やグラフ等をもとに、考察させているか。
- ☐ 分かったこと・分からなかったこと・疑問等について説明する場面を設定しているか。

(2) 生徒質問紙（中学生）の結果と平均正答率との相関及び授業改善のポイント

表中の①～④は、生徒質問紙において、①「当てはまる」、②「どちらかといえば、当てはまる」、③「どちらかといえば、当てはまらない」、④「当てはまらない」と回答したそれぞれの生徒の平均正答率（単位％）を示している。

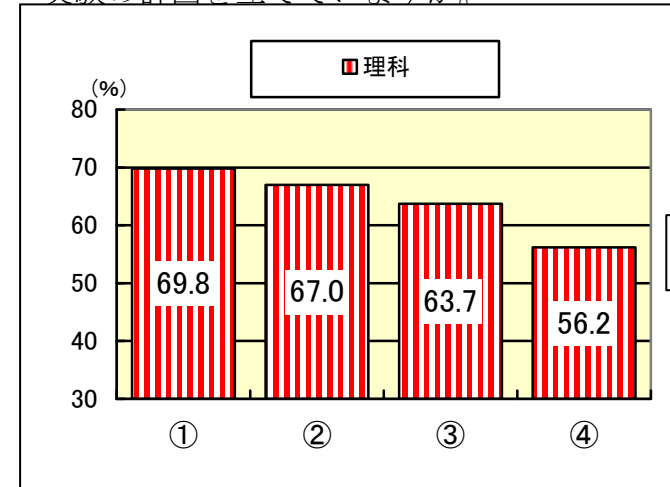
◇数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。



授業改善（ノート指導）のポイント

- ☐ 1 日付、単元名、めあて、問題・課題が明記されているか。
- ☐ 2 知識の羅列になっていないか。
- ☐ 3 事実と解釈を明確に分けて明記されているか。
- ☐ 4 思考の道筋が視覚化され、明記されているか。
- ☐ 5 授業を振り返る（メタ認知）ことができるよう明記されているか。

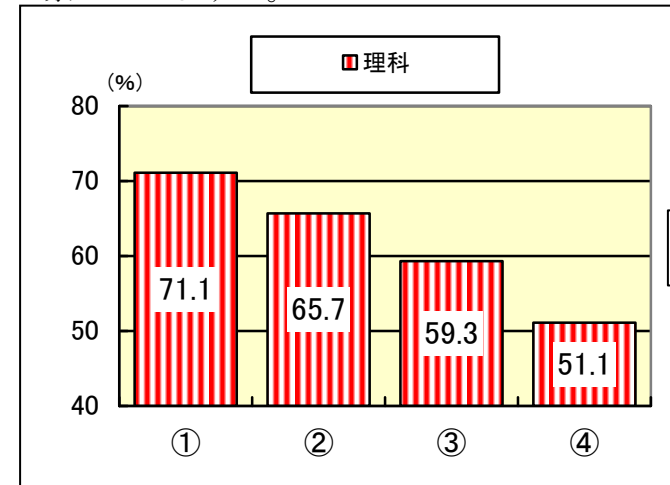
◇理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか。



授業改善のポイント

- ・各教科等の学習を通して
- ☐ 1 学習問題・課題に対し、既習事項や生活体験等を踏まえて、仮説（予想＋理由）を立てさせ、説明させているか。
- ☐ 2 仮説を検証させるための実験方法・追究方法の計画を立てさせているか。（教師の立案・計画から生徒自らの立案・計画へ！）

◇理科の授業で観察や実験の結果をもとに考察していますか。



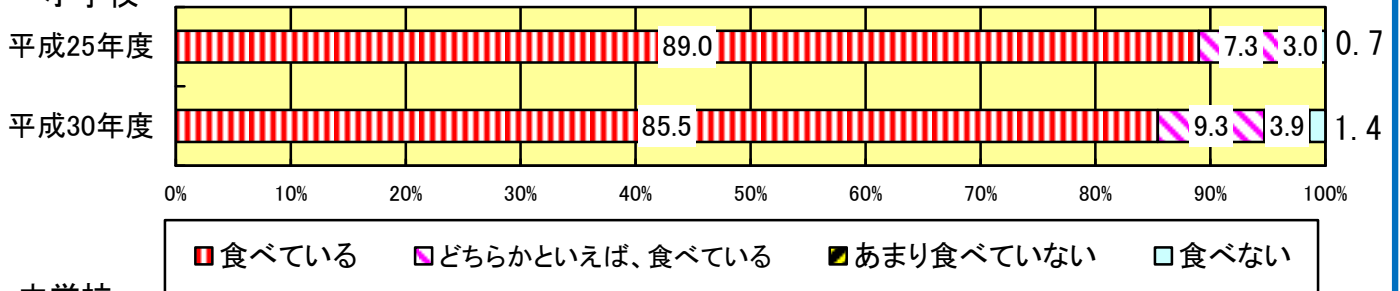
授業改善のポイント

- ・各教科等の学習を通して
- ☐ 資料収集・調査活動・実験等の後に、その結果を分類・整理させているか。
- ☐ 分類・整理した結果を表やグラフ等にまとめさせているか。
- ☐ 表やグラフ等をもとに、考察させているか。
- ☐ 結果・考察及び、問題解決的な過程について説明する場面を設定しているか。

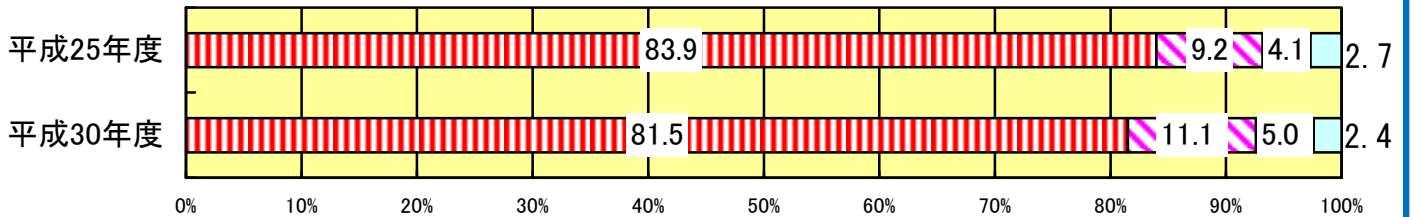
14 生活習慣に関する調査結果の概要

① 朝食を毎日食べていますか。

小学校



中学校



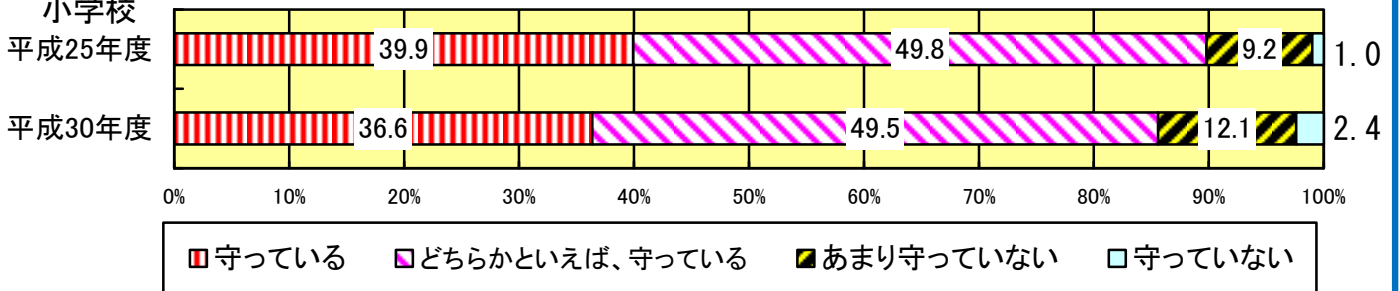
「朝食を毎日食べていますか」という質問に対し、平成25年度と比較して、「食べている」と回答した、児童の割合は3.4ポイント減少、生徒の割合は2.3ポイント減少している。

また、「食べない」と回答した、児童の割合は0.7ポイント、生徒の割合は0.4ポイント増加している。

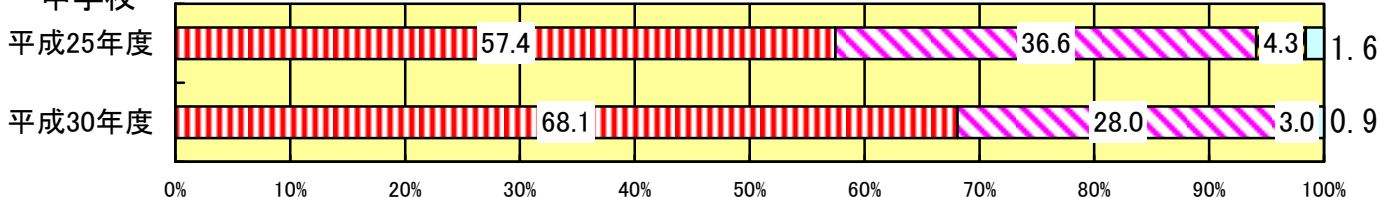
今後、より一層、関連諸機関との連携を図るとともに、家庭の理解と協力を得ながら、児童・生徒の基本的な学習習慣を確立できるよう指導の徹底を図っていくことが重要である。

② 学校のきまり・規則を守っていますか。

小学校



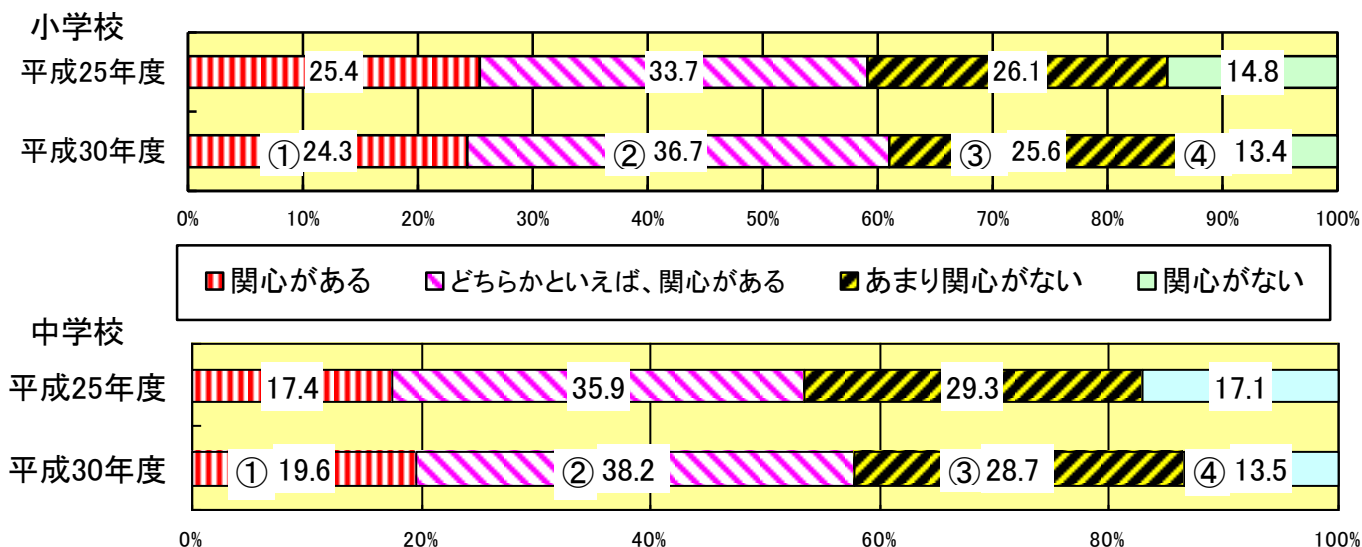
中学校



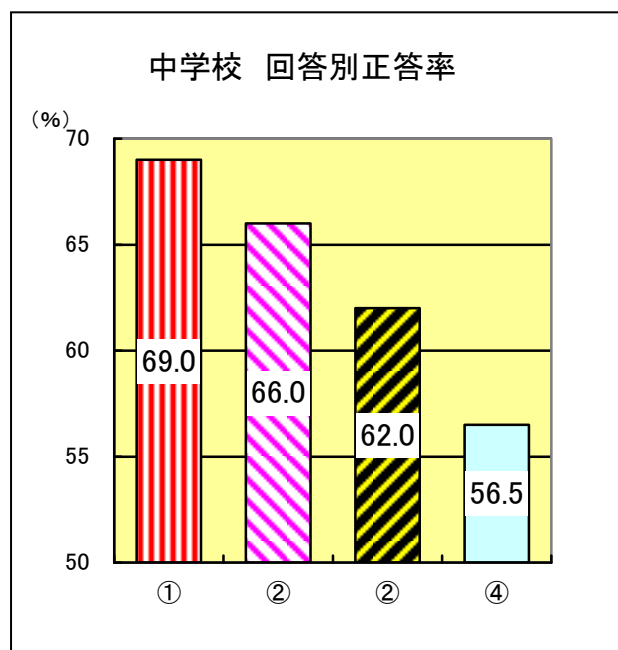
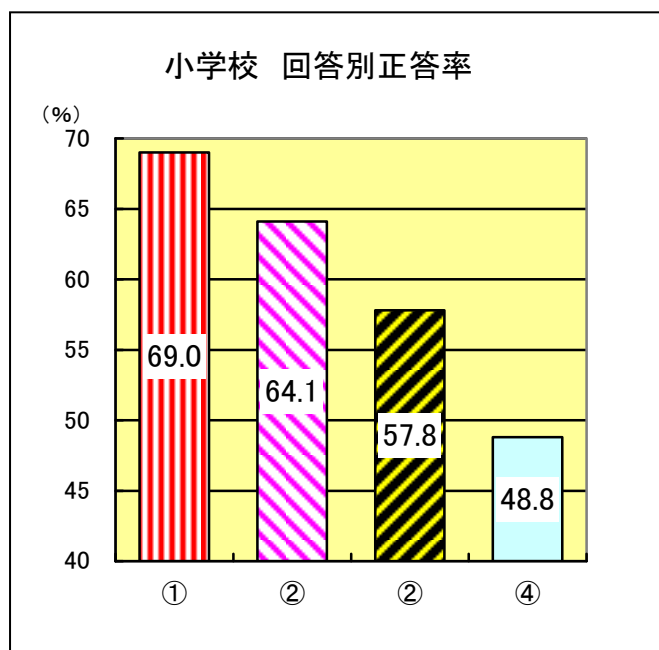
「学校のきまり・規則を守っていますか」という質問に対し、平成25年度と比較して、「守っている」と回答した、児童の割合は3.8ポイント減少し、生徒の割合は10.7ポイント増加している。また、「守っていない」と回答した、児童の割合は1.4ポイント増加し、生徒の割合は、0.7ポイント減少している。

特に、「特別の教科 道徳」は、小学校においては本年度（平成30年度）全面実施の年度であり、中学校においては平成31年度、全面実施になる。今まで以上に、「特別の教科 道徳」を要として教育活動全体を通して道徳教育を実施し、規範意識を確立していく必要がある。

③ 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。



※正答率：国語A・B問題、算数・数学A・B、理科の平均正答率を示す。



「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか」という質問に対し、平成25年度と比較して、「関心がある」「どちらかといえば、関心がある」と回答した、児童の割合は1.8ポイント増加、生徒の割合は4.6ポイント増加している。また、「関心がない」と回答した、児童の割合は1.4ポイント減少、生徒の割合は3.7ポイント減少している。

平均正答率との関連でみると、小・中学校ともに、「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある」という回答した児童・生徒の平均正答率が「どちらかといえば関心がない」「関心がない」と回答した児童・生徒の平均正答率より高くなっている。

「関心がある」と回答した児童の正答率と、「関心がない」と回答した児童の正答率は、20.2ポイントの差がある。「関心がある」と回答した生徒の正答率と、「関心がない」と生徒の正答率は、12.5ポイントの差がある。

地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある児童・生徒の割合が増加した背景として、平成27年度から市内全小・中学校で「立川市民科」が展開されたこと、平成29年度から、市内全小・中学校で多摩武蔵野検定の実施・応急救護講習等の取組によるものと考えられる。

15 学校質問紙調査の結果

(1) 「カリキュラムマネジメント」

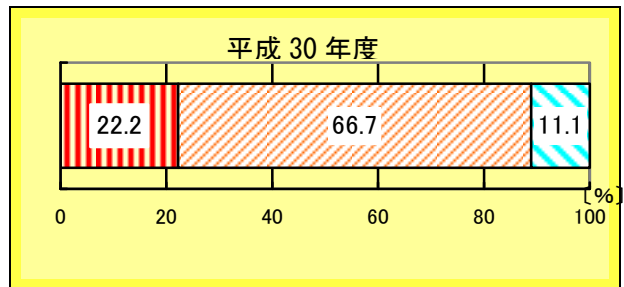
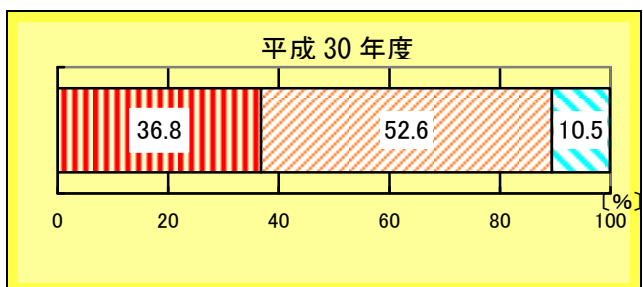
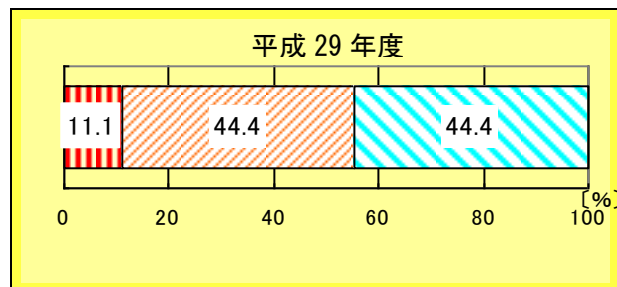
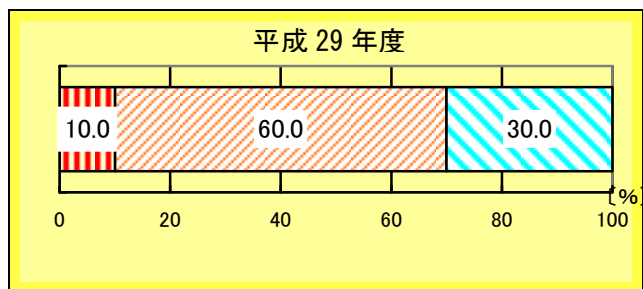
・表中の数値は、学校質問紙において、以下のように回答した学校の割合（単位：％）を示している。

	「よくしている」、		「どちらかといえば、している」、
	「あまりしていない」、		「全くしていない」

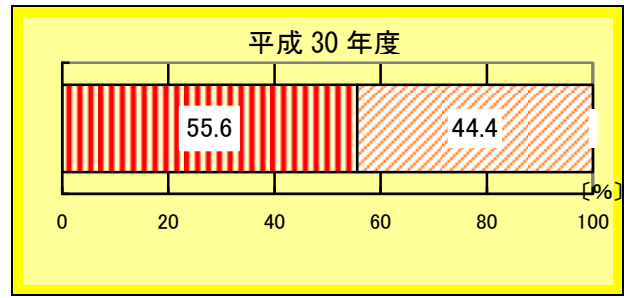
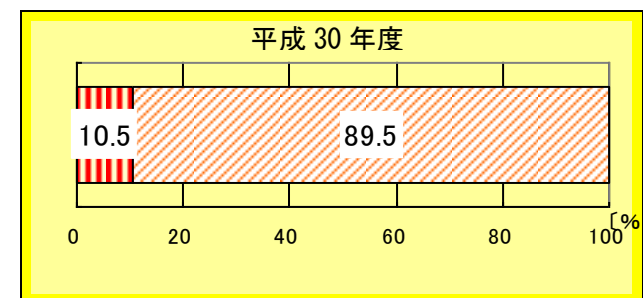
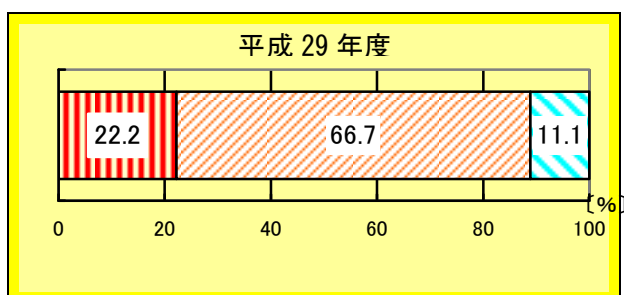
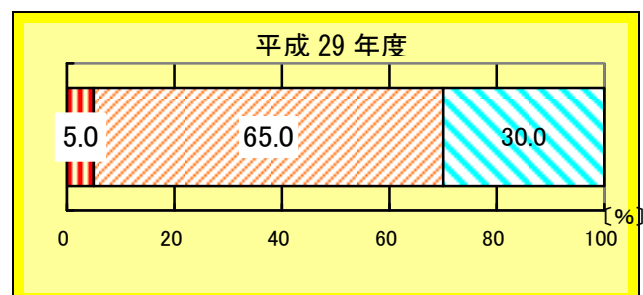
◆小学校 〈学校質問紙調査〉

◆中学校 〈学校質問紙調査〉

- 1 指導計画の作成にあたっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育内容を組織的に配列している。



- 2 児童・生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している。



- ◇ 小・中学校とも、学習指導要領の全面実施に向け、教育課程の編成・実施・評価・改善のサイクル及びネットワーク型学校経営システムにより、カリキュラム・マネジメントを実施できる環境が整いつつある。

(2) 学習指導—学校質問紙調査と児童・生徒意識調査の比較

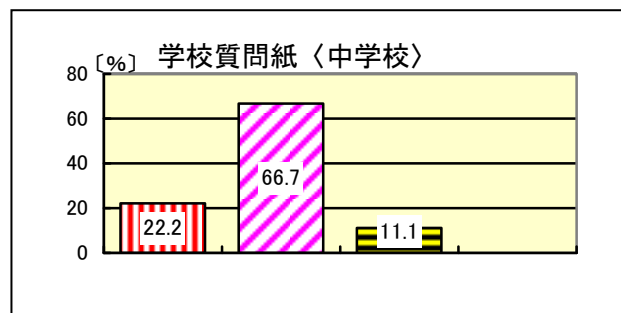
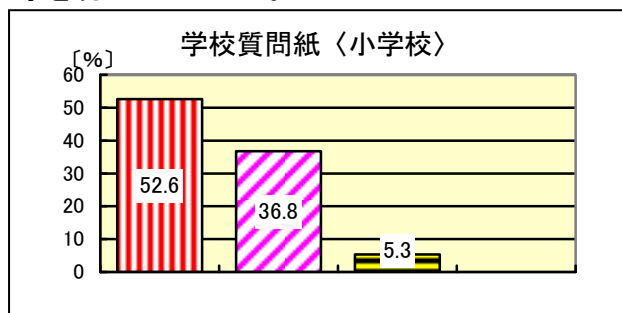
・表中の数値は、学校質問紙及び児童・生徒質問紙において、以下のように回答した学校の割合（単位：％）を示している。「よくしている」、「どちらかといえば、している」、「あまりしていない」、「全くしていない」

◆小学校

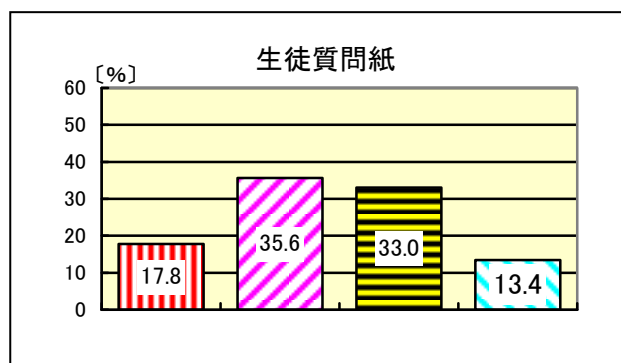
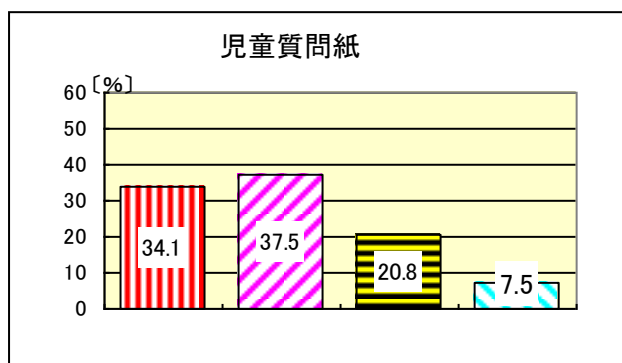
◆中学校

1 仮説をもとに観察・実験計画の立案

- ① 理科の指導では、児童・生徒自ら考えた仮説をもとに、観察、実験の計画を立てさせる指導を行いましたか。

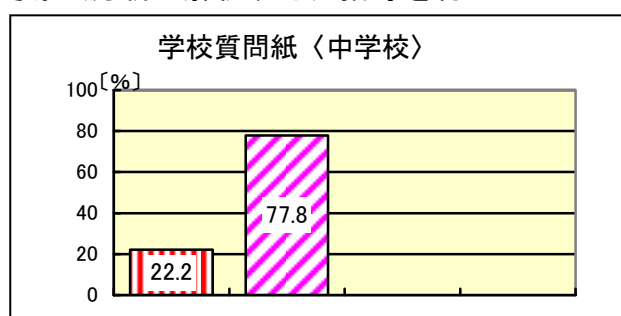
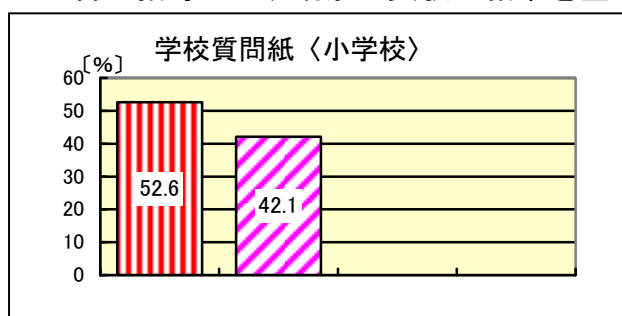


- ② 理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか。

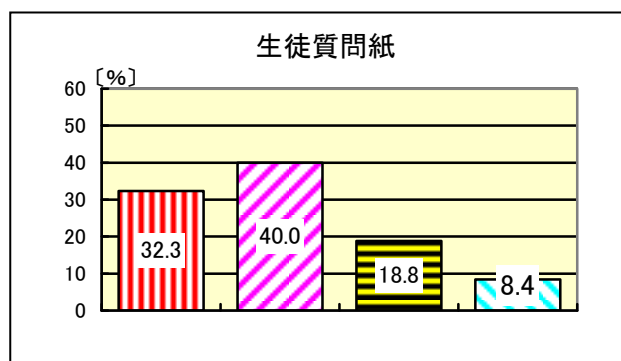
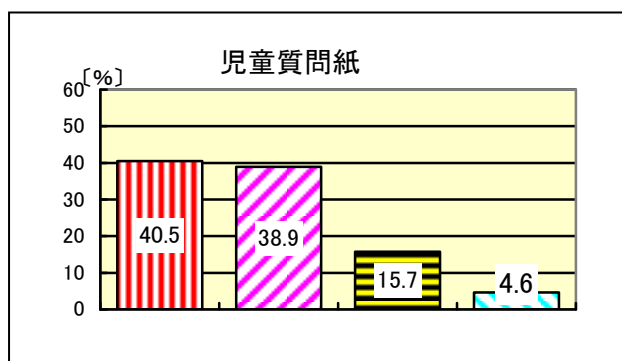


2 観察や実験の結果をもとに考察

- ① 理科の指導では、観察や実験の結果を整理し考察（分析・解釈する）指導を行いましたか。



- ② 理科の授業で、観察や実験をもとに考察していますか。



16 各教科等における授業改善のポイント

(1) 授業に、次のような場面（段階）を意図的・計画的に設定する。

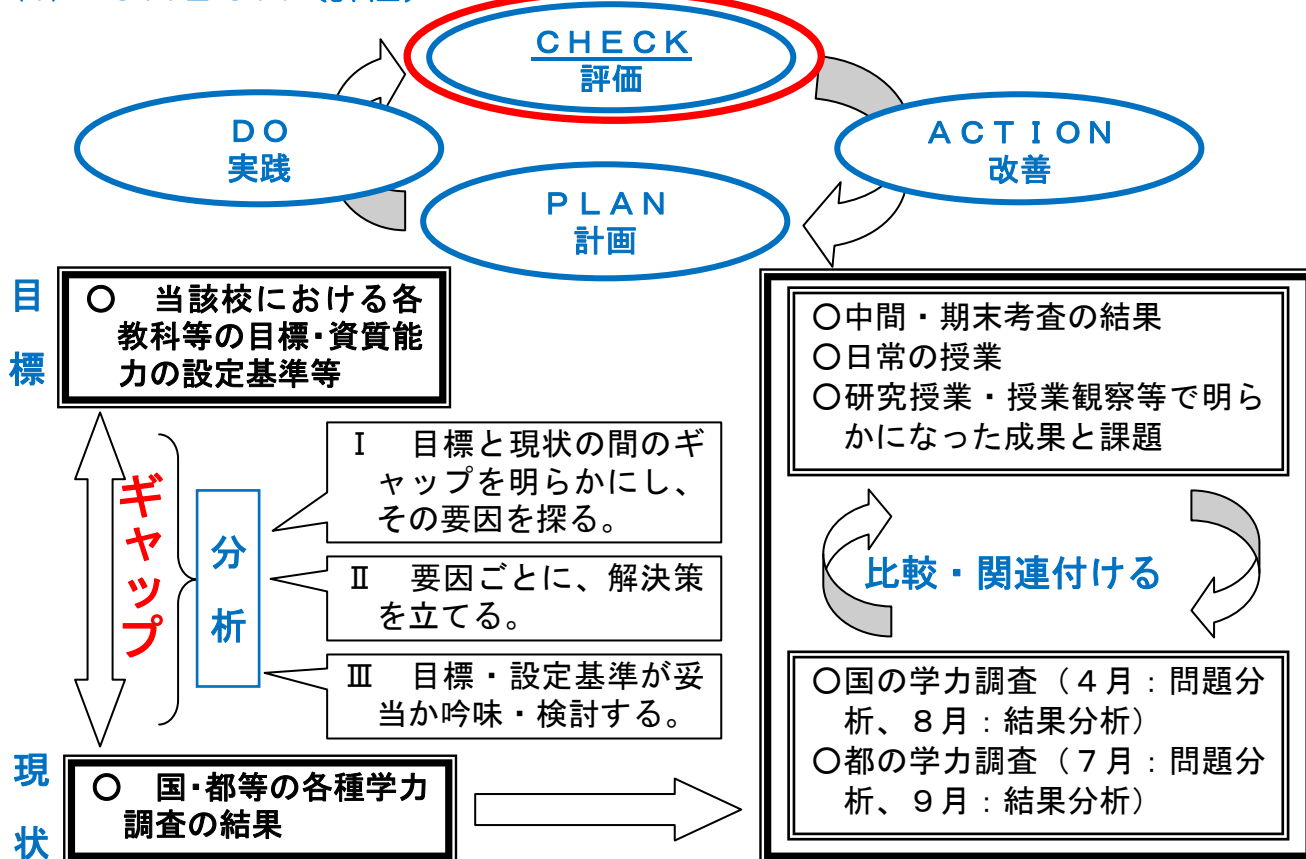
- ① 複数の「連続テキストと非連続テキスト」から目的に応じた情報を正確に取り出す場面
- ② 取り出した複数の情報を比較・関連付けて読み取る場面
- ③ 読み取った内容の意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する場面

(2) 「立川スタンダード 2Over.3」に則った授業を展開する。

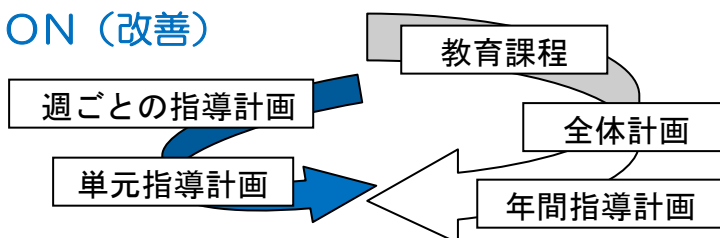
(3) 新聞や調査問題を教材として活用し、授業を展開する。

17 カリキュラム・マネジメント

(1) CHECK（評価）



(2) ACTION（改善）



☆ 教育課程→全体計画→・・・←単元指導計画←週ごとの指導計画の、両方向からの評価改善を実施、それぞれを有機的に関連付け、系統化を図っていく。

◇ 改善の視点

- ① 「何ができるようになるか」育成を目指す資質・能力について
- ② 「何を学ぶのか」学習（指導）内容（学ぶ意義）・教育課程の編成
- ③ 「どのように学ぶのか」学習（指導）方法・指導計画の作成
- ④ 「何が身に付いたのか」学習評価
- ⑤ 「子供一人一人の発達をどのように支援するか」発達を踏まえた指導
- ⑥ 「実現するために何が必要か」必要な方策